

三菱電機株式会社
エネルギー計測ユニット EcoMonitorLight
(形名 : EMU4-BD1-MB/EMU4-HD1-MB)、
電子式マルチ指示計器 (形名 : ME110SSR-MB)

サンプル画面説明書

サンプルのご利用について

サンプル用の画面データ、取扱説明書などのファイルは、以下の各項に同意の上でご利用いただくものとします。

- (1) 当社製品をご使用中またはご使用検討中のお客様がご利用の対象となります。
- (2) 当社が提供するファイルの知的財産権は、当社に帰属するものとします。
- (3) 当社が提供するファイルは、改竄、転載、譲渡、販売を禁止します。
但し、内容の一部または全てをお客様作成の機器やシステム内の当社製品上でご利用いただく場合は、その限りではありません。また、当社製品をご利用いただいたお客様作成の仕様書、設計書、組み込み製品の取扱説明書などへの転載、複製、引用、レイアウトの変更についてもその限りではありません。
- (4) 当社が提供するファイルやそのファイルから抽出されるデータを利用することによって生じた如何なる損害も当社は補償をいたしません。お客様の責任においてご利用ください。
- (5) 当社が提供するファイルに利用条件などが添付されている場合は、その条件にも従ってください。
- (6) 予告なしに当社が提供するファイルの削除や内容の変更を行うことがあります。
- (7) 当社が提供するファイルのご使用に際しては、対応するマニュアルおよびマニュアルで紹介している関連マニュアルをよくお読みいただくと共に、安全に対して十分に注意を払って正しい取扱いをしてください。

目次

1	概要	5
2	システム構成	5
3	GOT について	5
3.1	自動で選択されるシステムアプリケーション	5
3.2	作画ソフトウェアの接続機器の設定	5
3.3	作画ソフトウェアのオーバーラップウィンドウ設定	6
4	計測端末について	6
4.1	計測端末の通信設定	6
4.2	計測端末のパラメータ設定	6
5	画面仕様	8
5.1	表示言語	8
5.2	画面一覧・遷移	8
5.3	画面説明	10
5.3.1	メニュー (B-30001)	10
5.3.2	現在値モニタ (B-30002)	11
5.3.3	電力量グラフ (B-30009)	12
5.3.4	総合電流グラフ (B-30010)	14
5.3.5	パラメータ設定 (B-30020)	16
5.3.6	アラーム履歴 (B-30011)	17
5.3.7	アラームリセット (W-30001)	18
5.3.8	言語設定 (W-30002)	19
5.3.9	時計設定 (W-30003)	20
5.3.10	入力確認ダイアログ (W-30014)	21
5.3.11	相線式 (W-30015)	22
5.3.12	センサ種別 (W-30016)	23
5.3.13	電流、電流デマンド 乗率 (W-30017)	24
5.3.14	電圧 乗率 (W-30018)	25
5.3.15	電力、電力デマンド、無効電力 乗率 (W-30019)	26
5.3.16	電力量、無効電力量 乗率 (W-30020)	27
5.3.17	有効/無効局設定 (W-30031)	28
5.3.18	局番選択 (W-30030)	29
5.4	使用デバイス一覧	30
5.5	コメント一覧	39
5.6	レシピ一覧	40
5.6.1	共通設定	40
5.6.2	個別設定	40
5.7	スクリプト一覧	47
5.7.1	プロジェクトスクリプト	47
5.7.2	画面スクリプト	51
5.7.3	オブジェクトスクリプト	72
6	起動時のシステムアラーム (通信タイムアウト) について	94

改訂履歴

サンプル画面説明書

改訂日付	管理番号*	改訂内容
2015/1	BCN-P5999-0471	初版
2015/3	BCN-P5999-0471-A	プロジェクトデータ改善

* 管理番号は、右下に記載しています。

プロジェクトデータ

改訂日付	プロジェクトデータ	GT Designer3*	改訂内容
2015/1	MITSUBISHI_EMU4_V_Ver1_J. GTX	1. 126G	初版
2015/3	MITSUBISHI_EMU4_V_Ver1a_J. GTX	1. 126G	画面の詳細説明を追加

* プロジェクトデータ作成時に使用した作画ソフトウェアのバージョンです。記載したバージョンと同等、またはそれ以降のバージョンの作画ソフトウェアを使用してください。

1 概要

GOT2000 と三菱電機株式会社 計測端末 エネルギー計測ユニット EcoMonitorLight : EMU4-BD1-MB/ EMU4-HD1-MB (以下、機種 EMU4 と省略) または電子式マルチ指示計器 : ME110SSR-MB (以下、機種 ME110 と省略) を MODBUS[®]/RTU (RS-485) で接続し、電流、電力、電力量のモニタなどを行うサンプル画面の説明書です。

2 システム構成

GOT2000

- ・ GT27**-V (640 × 480)
- ・ インタフェース : 標準 I/F (RS-422/485) *1
- ・ SD カード *2
- ・ バッテリ (GT11-50BAT 形リチウムバッテリー) *3

RS-485 ケーブル *4

三菱電機株式会社
エネルギー計測ユニット
EcoMonitorLight
(形名 : EMU4-BD1-MB/EMU4-HD1-MB)
インタフェース : 出力端子 *5
または、電子式マルチ指示計器
(形名 : ME110SSR-MB)
インタフェース : 出力端子 *5

- *1 : 終端抵抗が必要となります。終端抵抗については、「GOT2000 シリーズ接続マニュアル (マイコン・MODBUS[®]・周辺機器接続編)」を参照してください。
- *2 : SD カードは、プロジェクトデータ・OS の格納およびロギング機能、レシピ機能で使用しています。
- *3 : バッテリは、時計データおよび SRAM ユーザ領域のロギングデータ・ユーザアラームデータの停電保持に使用しています。(バッテリーは GOT 本体に標準装備しています。)
- *4 : ケーブルの詳細については、「GOT2000 シリーズ接続マニュアル (マイコン・MODBUS[®]・周辺機器接続編)」を参照してください。
- *5 : 終端抵抗が必要となります。終端抵抗については、各機器のマニュアルを参照してください。

3 GOT について

3.1 自動で選択されるシステムアプリケーション

種類	システムアプリケーションの名称		
基本機能	基本システムアプリケーション		
	標準フォント	日本語	
通信ドライバ	MODBUS®/RTU		
拡張機能	標準フォント		中国語(簡体)
	アウトラインフォント	ゴシック	英数かな
			日本語漢字
			中国(簡体)漢字
	デバイスデータ転送		

3.2 作画ソフトウェアの接続機器の設定

項目	設定値	備考
ボーレート (BPS)	38400	
データ長	8 bit	
ストップビット	1 bit	
パリティ	偶数	
リトライ回数 (回)	3	
通信タイムアウト時間 (秒)	3	
自局アドレス	1	接続されている計測端末の MODBUS [®] アドレスを設定します。本サンプルでは、1 局固定とします。
送信ディレイ時間 (ms)	0	
32 ビット格納順序	HL 順	
ファンクションコード「0F」	使用する	
ファンクションコード「10」	使用する	
コイル読出し点数 (点)	2000	

項目	設定値	備考
入力リレー読出し点数(点)	2000	
保持レジスタ読出し点数(点)	2	
入力レジスタ読出し点数(点)	125	
コイル書き込み点数(点)	800	
保持レジスタ書き込み点数(点)	2	

3.3 作画ソフトウェアのオーバーラップウィンドウ設定

ベース画面の切り換え時にウィンドウ画面を閉じるために、[画面切り換え/ウィンドウ]のオーバーラップウィンドウの[詳細設定]で[ベース画面の切り換えと同時にウィンドウを閉じる]を有効にしています。

4 計測端末について

4.1 計測端末の通信設定

(1) エネルギー計測ユニット(機種 EMU4)

項目	設定値	備考
MODBUS®アドレス	1	(*)
MODBUS®ボーレート	38400 bps	
MODBUS®パリティ	Even	Odd : 奇数パリティ
		Even : 偶数パリティ
		Non : パリティなし
MODBUS®ストップビット	1 bit	

(*)MODBUS®アドレスは1局固定とします。1局以外を設定した場合、本サンプルは動作しません。

(2) 電子式マルチ指示計器(機種 ME110)

項目	設定値	備考
MODBUS®アドレス	1	(*)
MODBUS®ボーレート	38.4kbps	
MODBUS®パリティ	Even	Odd : 奇数パリティ
		Even : 偶数パリティ
		Non : パリティなし
MODBUS®ストップビット	1 bit	

(*)MODBUS®アドレスは1局固定とします。1局以外を設定した場合、本サンプルは動作しません。

4.2 計測端末のパラメータ設定

弊社で動作確認した際の設定値は下記となります。

(1) エネルギー計測ユニット(機種 EMU4)

項目	設定値	備考
相線式	3	1 : 1P2W
		2 : 1P3W
		3 : 3P3W
		4 : 3P4W
一次電圧(線間電圧)	220V	「相線式」が3P4W以外の際に有効
一次電圧(相電圧)	-	「相線式」が3P4Wの際に有効
センサ種別	0	0 : ダイレクトセンサ
		2 : 5A センサ
一次電流	1000x0.1A	
電流デマンド時限	120s	
電力デマンド時限	120s	

項 目	設定値	備 考
電流・電流デマンド 乗率	-2(*1)	-3 : $\times 0.001$
		-2 : $\times 0.01$
		-1 : $\times 0.1$
		0 : $\times 1$
電圧 乗率	-1(*1)	-1 : $\times 0.1$
		0 : $\times 1$
電力・電力デマンド・無効電力 乗率	-2(*1)	-3 : $\times 0.001$
		-2 : $\times 0.01$
		-1 : $\times 0.1$
		0 : $\times 1$
		1 : $\times 10$
電力量・無効電力量 乗率	-1(*1)	-2 : $\times 0.01$
		-1 : $\times 0.1$
		0 : $\times 1$
		1 : $\times 10$
		2 : $\times 100$
周波数 乗率	$\times 0.1$	
力率 乗率	$\times 0.1$	

(*1)相線式、一次電圧、一次電流を変更すると、乗率は自動的に変更されます。

(2) 電子式マルチ指示計器(機種 ME110)

項 目	設定値	備 考
相線式	3	1 : 1P2W
		2 : 1P3W (RNT)
		3 : 3P3W
		4 : 3P4W
		5 : 1P3W (RNS)
		6 : 3P3W_3CT
一次電圧 (線間電圧)	6600V	「相線式」が 3P4W 以外の際に有効
一次電圧 (相電圧)	-	「相線式」が 3P4W の際に有効
一次電流	50 $\times 0.1$ V	
電流デマンド時限	10s	
電力デマンド時限	10s	
CO2 排出係数	1.5	
電気料金単価	1.3	
電流・電流デマンド 乗率	1	1 : $\times 0.01$
		2 : $\times 0.1$
		3 : $\times 1$
		4 : $\times 10$
電圧 乗率	3	1 : $\times 0.1$
		2 : $\times 1$
		3 : $\times 10$
		4 : $\times 100$
電力・電力デマンド・無効電力 乗率	3	1 : $\times 0.0001$
		2 : $\times 0.001$
		3 : $\times 0.01$
		4 : $\times 0.1$
		5 : $\times 1$
		6 : $\times 10$
		7 : $\times 100$

電力量・無効電力量 乗率	2	1 : ×0.01
		2 : ×0.1
		3 : ×1
		4 : ×10
		5 : ×100
		6 : ×1000
周波数 乗率	×0.1	
力率 乗率	×0.1	

5 画面仕様

5.1 表示言語

画面上に表示する文字列は、日本語・英語・中国語(簡体)の3言語で切り換え表示できます。各言語の文字列は、コメントグループ No. 254、255 の列 No. 1~3 に下記のように登録しています。言語切り換えデバイスに列 No. を格納すると列 No. に対応した言語を表示します。

列 No.	言語
1	日本語
2	英語
3	中国語(簡体)

5.2 画面一覧・遷移

5.2.1 画面一覧・遷移(共通)



5.2.2 画面一覧・遷移(個別)

有効/無効局設定

有効/無効	局番	名称	機種
有効	1	EMU4	EMU4
有効	2	ME110	ME110
無効	3		
無効	4		
無効	5		
無効	6		
無効	7		
無効	8		

ウィンドウ画面
W-30031：有効/無効局設定

メニュー

20/11/25 08:55

有効/無効局設定

局番: 56 名称: ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZabcdefghijklmnopqrstuvwxyz

現在値 パラメータ設定

電力量グラフ アラーム履歴

総合電流グラフ

ベース画面 B-30001：メニュー

相線式

1P2W	有効	3P4W	無効
1P3W	無効	1P3W(RNS)	無効
3P3W	無効	3P3W_3CT	無効

OK Cancel

ウィンドウ画面
W-30015：相線式

センサ種別

ダイレクトセンサ	有効
5Aセンサ	無効

OK Cancel

ウィンドウ画面
W-30016：センサ種別

電流・電流デマンド 乗率

x0.01	無効	x1	有効
x0.1	無効	x10	無効

OK Cancel

ウィンドウ画面
W-30017~30020：各種 乗率

現在値モニタ

局番: 1 名称: EMU4

名称	現在値	名称	現在値
1相電圧	0.00kV	電圧	0.00kV
2相電圧	0.00kV	電力デマンド	0.00kWh
3相電圧	0.00kV	無効電力	0.00kVar
1相電圧デマンド	0.00kV	電力量	0.0kWh
2相電圧デマンド	0.00kV	無効電力量	3.3kVarh
3相電圧デマンド	0.00kV	周波数	0.0Hz
1-2相間電圧	0.0V	力率	100.0%
2-3相間電圧	0.0V	CO2排出量	0.0kg-CO2
3-1相間電圧	0.0V	電圧降下	0%

メニュー 現在値 モニタ 電力量 グラフ 総合電流 グラフ パラメータ 設定 アラーム 戻る

ベース画面 B-30002：
現在値モニタ



ベース画面 B-30009：
電力量グラフ



ベース画面 B-30010：
総合電流グラフ

パラメータ設定

局番: 1 名称: EMU4

名称	現在値	名称	現在値
相線式	3P4W	電圧・電流デマンド 乗率	
一次電圧 (線間電圧)	V	電圧 乗率	
二次電圧 (相電圧)	2200+0.1V	電力・電力デマンド・無効電力 乗率	
センサ種別	ダイレクトセンサ	電力量・無効電力量 乗率	
一次電圧	1000+0.1kV	周波数 乗率	
電力デマンド時間	20s	力率 乗率	
電力デマンド時間	300s		
CO2排出係数	0.000kg-CO2/kWh		
電圧降下率	0.00%/kV		

メニュー 現在値 電力量 グラフ 総合電流 グラフ パラメータ 設定 アラーム 戻る

ベース画面 B-30020：
パラメータ設定

アラーム履歴

局番: 1 名称: EMU4

日時	メッセージ	復旧
11/21 11:57	1相 電圧デマンド上下限警報	11:57
11/21 11:57	1相 電力デマンド上下限警報	11:57
11/21 11:57	1相 電圧上下限警報	11:57
11/21 11:57	1相 電流上下限警報	11:57
11/21 11:57	1相 電力上下限警報	11:57
11/21 11:57	1相 無効電力上下限警報	11:57
11/21 11:57	1相 周波数上下限警報	11:57
11/21 11:57	1相 力率上下限警報	11:57

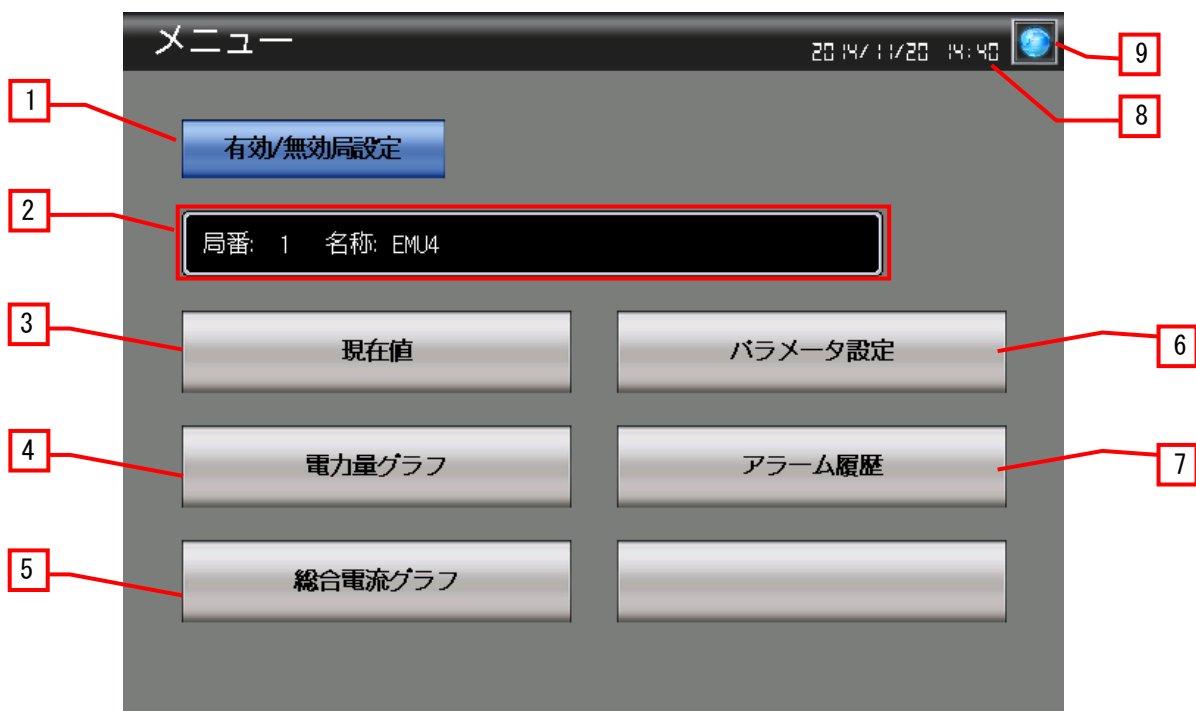
消去 全消去 モニタ 戻る

メニュー 現在値 電力量 グラフ 総合電流 グラフ パラメータ 設定 アラーム 戻る

ベース画面 B-30011：アラーム履歴

5.3 画面説明

5.3.1 メニュー (B-30001)



概要

メニュー画面です。

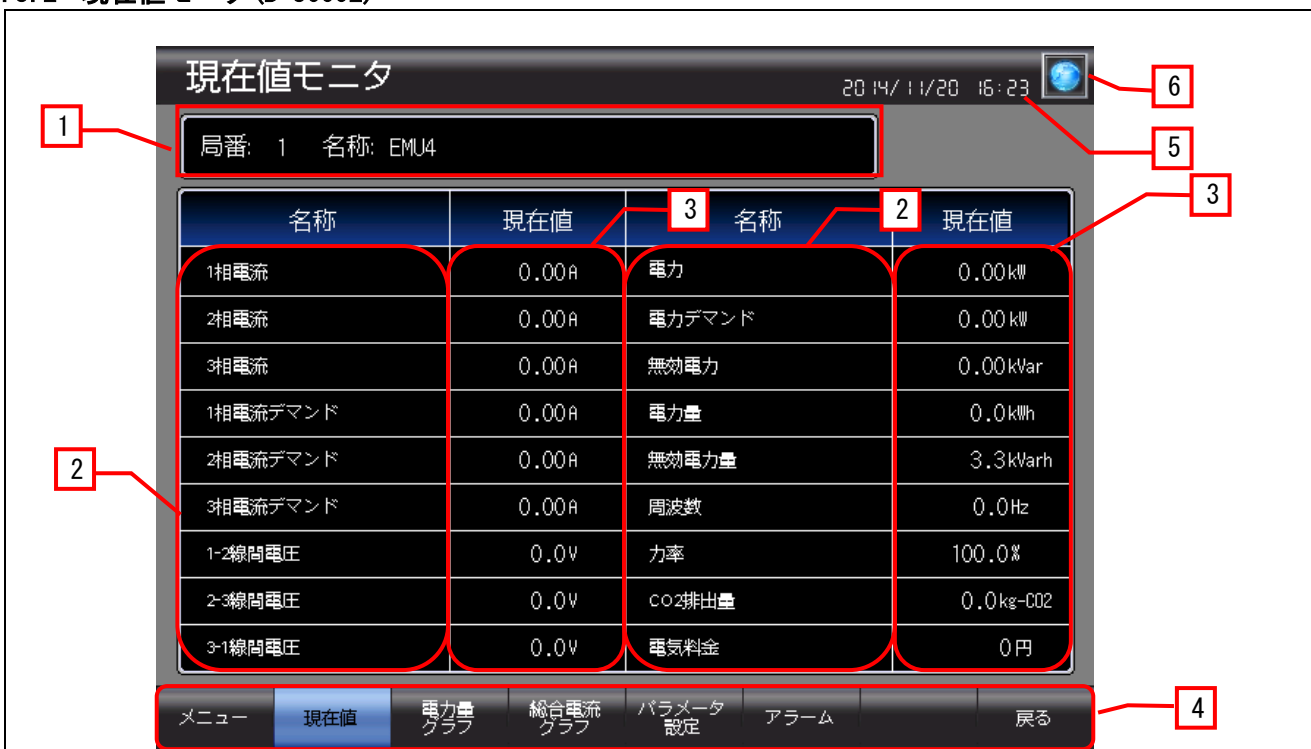
詳細

1. 計測端末の局番の有効/無効切り換えや、名称・機種の設定をするためのウィンドウを表示します。
2. 現在モニタ中の計測端末の局番と名称を表示します。タッチするとモニタ局を切り換えるためのウィンドウを表示します。
3. 現在値モニタ画面に切り換えます。
4. 電力量グラフ画面に切り換えます。
5. 総合電流グラフ画面に切り換えます。
6. パラメータ設定画面に切り換えます。
7. アラーム履歴画面に切り換えます。
8. 現在の日時を表示します。タッチすると、時計設定ウィンドウを表示します。
9. 言語設定ウィンドウを表示します。

備考

- ・ GOT 起動時に、プロジェクトスクリプトにてレシピファイルから 1 局の情報を読み出し、モニタ対象局として設定しています。スクリプトの詳細については、「5.7 スクリプト一覧」を参照してください。
- ・ システムアラームが発生した場合、画面下にアラームメッセージを表示します。アラームメッセージを押下すると、アラームリセットウィンドウが表示されます。

5.3.2 現在値モニタ (B-30002)



概要

EcoMonitor の現在値をモニタします。現在値の小数点位置は、乗率により異なります。

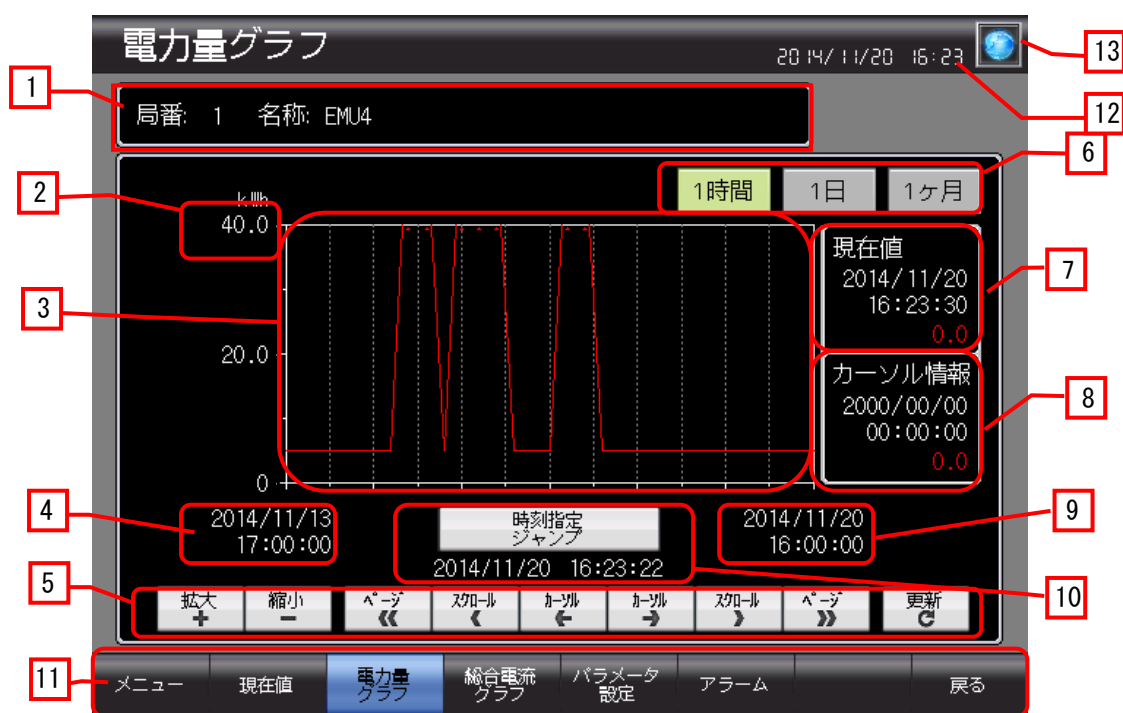
詳細

1. 現在モニタ中の計測端末の局番と名称を表示します。タッチするとモニタ局を切り換えるためのウィンドウを表示します。
2. モニタしている計測値の名称を表示します。
3. 現在モニタ中の計測端末の現在値を表示します。
4. 各画面に切り換えます。青色のスイッチは、現在表示中画面のため画面は切り換わりません。
5. 現在の日時を表示します。タッチすると、時計設定ウィンドウを表示します。
6. 言語設定ウィンドウを表示します。

備考

- 乗率のパターンは下記のとおりです。
機種 EMU4 : $\times 0.001$ 、 $\times 0.01$ 、 $\times 0.1$ 、 $\times 1$
機種 ME110 : $\times 0.01$ 、 $\times 0.1$ 、 $\times 1$ 、 $\times 10$
- 機種 EMU4 の乗率は、相線式、一次電圧、一次電流を変更すると自動的に変更されます。機種 ME110 の乗率は、ユーザで設定します。
- CO2 排出量は、下記の計算に基づき、算出しています。
CO2 排出量 (kg-CO2) = 電力量 (kWh) \times CO2 排出係数 (kg-CO2/kWh)
- CO2 排出量は、計測端末側の CO2 排出量 (CO2 量換算値) 表示とは異なります。
- 電気料金は、下記の計算に基づき、算出しています。
電気料金 (円 or \$ or 元) = 電力量 (kWh) \times 電気料金単価 (円 or \$ or 元 /kWh)
- システムアラームが発生した場合、画面下にアラームメッセージを表示します。アラームメッセージを押下すると、アラームリセットウィンドウが表示されます。

5.3.3 電力量グラフ(B-30009)



概要

電力量の現在値を表示し、ロギング機能で収集した過去の電力量をヒストリカルトレンドグラフで表示します。

詳細

1. 現在モニタ中の計測端末の局番と名称を表示します。タッチするとモニタ局を切り換えるためのウィンドウを表示します。
2. ヒストリカルトレンドグラフの上限値を表示します。数値を押下することで、上限値の入力をします。入力した上限値はレシピ機能で保存され、値を保持します。上限値は、局番を切り換えると、局番に対応した上限値へ切り換わります。
3. 電力量をヒストリカルトレンドグラフで表示します。グラフ上を押下すると、カーソルを表示します。横軸のデータ数は31点です。
4. ヒストリカルトレンドグラフの表示終了位置時刻を表示します。
5. ヒストリカルトレンドグラフを操作します。
6. ヒストリカルトレンドグラフで表示するロギングデータを切り換えます。
「1時間」：毎00分に収集した、時間ごとのロギングデータを表示します。
「1日」：毎00時00分に収集した、1日ごとのロギングデータを表示します。
「1ヶ月」：毎月01日00時00分に収集した、1ヶ月ごとのロギングデータを表示します。
7. 電力量の現在値を表示します。小数点位置は、乗率により異なります。
8. カーソル位置の日時と、電力量を表示します。電力量の小数点位置は、乗率により異なります。
9. ヒストリカルトレンドグラフの表示開始位置時刻を表示します。
10. 任意に指定した時刻へカーソルを移動します。
11. 各画面に切り換えます。青色のスイッチは、現在表示中画面のため画面は切り換わりません。
12. 現在の日時を表示します。タッチすると、時計設定ウィンドウを表示します。
13. 言語設定ウィンドウを表示します。

備考

- ・ デバイスデータ転送機能で計測端末から電力量を、GOT の内部デバイスに転送しています。転送した値を、スクリプトを使用して実数に変換し、変換した値をログイングしています。そのため、実数に変換した値が7桁を超える場合には、誤差の発生する場合があります。スクリプトの詳細は「5.7 スクリプト一覧」を参照してください。
- ・ システムアラームが発生した場合、画面下にアラームメッセージを表示します。アラームメッセージを押下すると、アラームリセットウィンドウが表示されます。

5. 3. 4 総合電流グラフ (B-30010)



概要

総合電流の現在値を表示し、ロギング機能で収集した過去の総合電流をヒストリカルトレンドグラフで表示します。

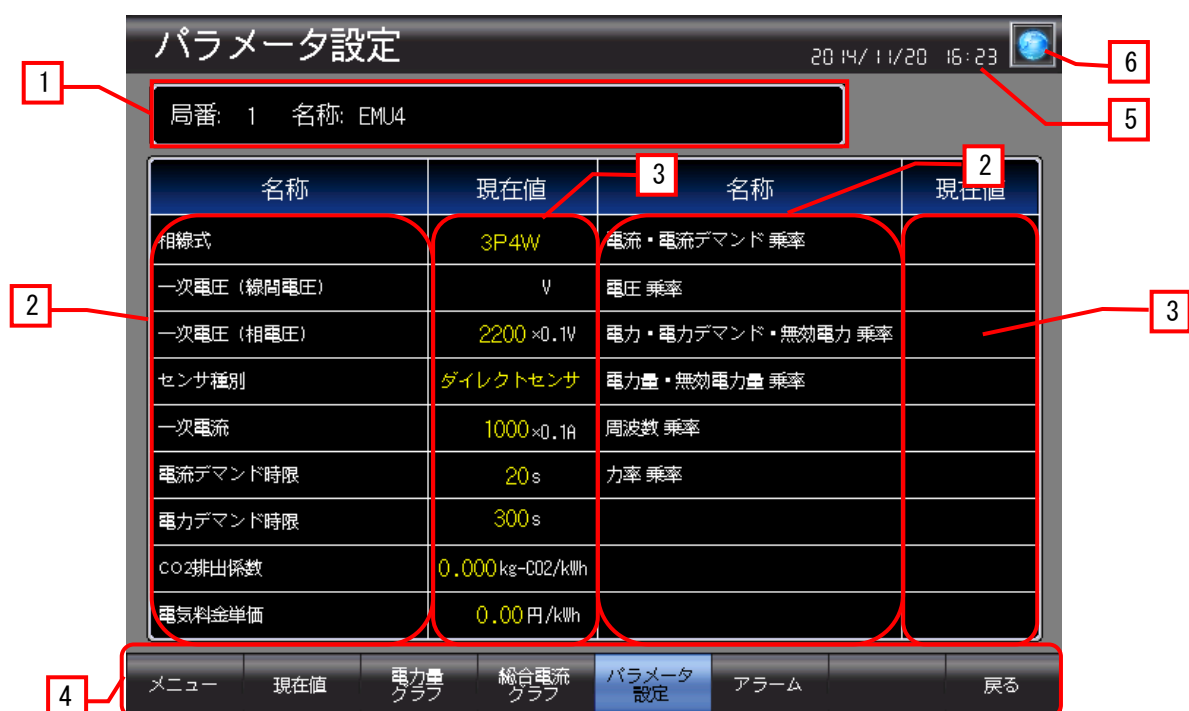
詳細

1. 現在モニタ中の計測端末の局番と名称を表示します。タッチするとモニタ局を切り換えるためのウィンドウを表示します。
2. ヒストリカルトレンドグラフの上限値を表示します。数値を押下することで、上限値の入力をします。入力した上限値はレシピ機能で保存され、値を保持します。上限値は、局番を切り換えると、局番に対応した上限値へ切り換わります。
3. 総合電流をヒストリカルトレンドグラフで表示します。グラフ上を押下すると、カーソルを表示します。横軸のデータ数は31点です。
4. ヒストリカルトレンドグラフの表示終了位置時刻を表示します。
5. ヒストリカルトレンドグラフを操作します。
6. ヒストリカルトレンドグラフで表示するロギングデータを切り換えます。
「1分」：毎00秒に収集した、1分ごとのロギングデータを表示します。
「30分」：毎00分と毎30分に収集した、30分ごとのロギングデータを表示します。
「1時間」：毎00分に収集した、時間ごとのロギングデータを表示します。
「1日」：毎00時00分に収集した、1日ごとのロギングデータを表示します。
7. 総合電流の現在値を表示します。小数点位置は、乗率により異なります。
8. カーソル位置の日時と、総合電流を表示します。総合電流の小数点位置は、乗率により異なります。
9. ヒストリカルトレンドグラフの表示開始位置時刻を表示します。
10. 任意に指定した時刻へカーソルを移動します。
11. 各画面に切り換えます。青色のスイッチは、現在表示中画面のため画面は切り換わりません。
12. 現在の日時を表示します。タッチすると、時計設定ウィンドウを表示します。
13. 言語設定ウィンドウを表示します。

備考

- デバイスデータ転送機能で計測端末から総合電流を、GOT の内部デバイスへ転送しています。転送した値を、スクリプトを使用して実数に変換し、変換した値をロギングしています。そのため、実数に変換した値が 7 桁を超える場合、誤差の発生する可能性があります。スクリプトの詳細は「5.7 スクリプト一覧」を参照してください。
- 機種 ME110 は、相線式が 3P4W 以外に設定されている場合、総合電流グラフは 0 表示となります。
- システムアラームが発生した場合、画面下にアラームメッセージを表示します。アラームメッセージを押下すると、アラームリセットウィンドウが表示されます。

5.3.5 パラメータ設定 (B-30020)



概要

EcoMonitor のパラメータ設定をします。

詳細

1. 現在モニタ中の計測端末の局番と名称を表示します。タッチするとモニタ局を切り換えるためのウィンドウを表示します。
2. 設定値の名称を表示します。
3. 設定値を押下すると、各パラメータを設定するための、ウィンドウを表示するか、もしくは数値を入力するためのキーウィンドウが表示されます。
4. 各画面に切り換えます。青色のスイッチは、現在表示中画面のため画面は切り換わりません。
5. 現在の日時を表示します。タッチすると、時計設定ウィンドウを表示します。
6. 言語設定ウィンドウを表示します。

備考

- ・システムアラームが発生した場合、画面下にアラームメッセージを表示します。アラームメッセージを押下すると、アラームリセットウィンドウが表示されます。

5.3.6 アラーム履歴(B-30011)



概要

計測端末の警報と異常ステータスを表示します。

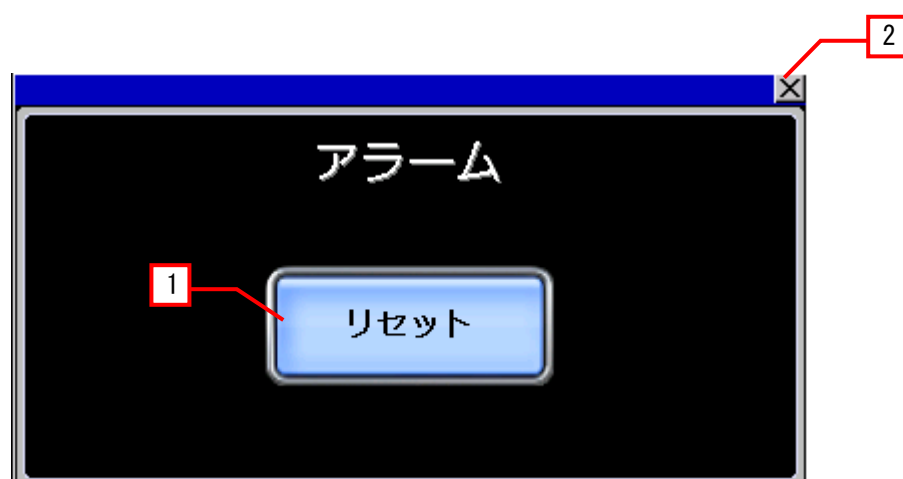
詳細

1. アラーム表示(ユーザ)でアラームを表示します。
2. アラーム表示(ユーザ)を操作します。
 削除 : 選択された復旧済みアラームを削除します。
 全削除 : 復旧済みアラームをすべて削除します。
3. アラーム表示(ユーザ)のスクロール操作をします。
 ▲▼ : 上下にページスクロールします。
 ▼▲ : カーソルを上下に移動します。
4. アラーム表示(ユーザ)に表示するアラームを、モニタ局と全局を切り換えます。
5. 各画面に切り換えます。青色のスイッチは、現在表示中画面のため画面は切り換わりません。
6. 現在の日時を表示します。タッチすると、時計設定ウィンドウを表示します。
7. 言語設定ウィンドウを表示します。

備考

- ・システムアラームが発生した場合、画面下にアラームメッセージを表示します。アラームメッセージを押下すると、アラームリセットウィンドウが表示されます。

5.3.7 アラームリセット (W-30001)



概要

システムアラームをリセットします。

詳細

1. システムアラームをリセットし、1 秒後にウィンドウ画面を閉じます。
2. ウィンドウ画面を閉じます。

備考

5.3.8 言語設定 (W-30002)



概要

GOT で表示する言語を選択します。

詳細

1. 言語を切り換え、ウィンドウ画面を閉じます。
2. ウィンドウ画面を閉じます。

備考

- ・ 表示言語にあわせてシステム言語も切り換える設定をしています。

5.3.9 時計設定 (W-30003)



概要

GOT の時計データを変更します。

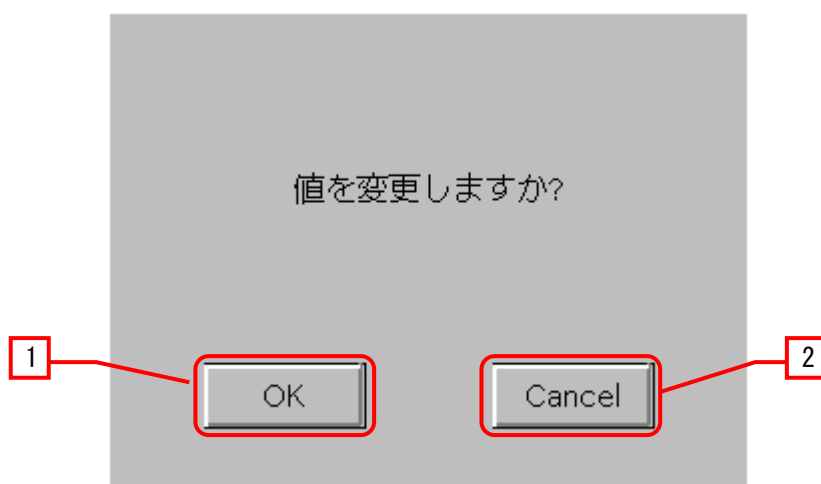
詳細

1. 現在の日時を表示します。
2. 変更したい日時を スイッチで設定します。 スイッチは、長押しすると連続で増減します。リセットスイッチは、秒をリセットします。
3. 設定した日時を GOT の時計データに反映し、1 秒後にウィンドウ画面を閉じます。
4. ウィンドウ画面を閉じます。

備考

- ・ 変更する日時の初期値は、ウィンドウ画面を表示した時の日時です。
- ・ 変更する日時の年・月・日・時・分・秒の数値表示にオブジェクトスクリプトを設定しています。スクリプトの詳細については、「5.7 スクリプト一覧」を参照してください。

5.3.10 入力確認ダイアログ(W-30014)



概要

各パラメータ設定用ウィンドウ画面で設定した値を確定する際に表示するダイアログウィンドウです。

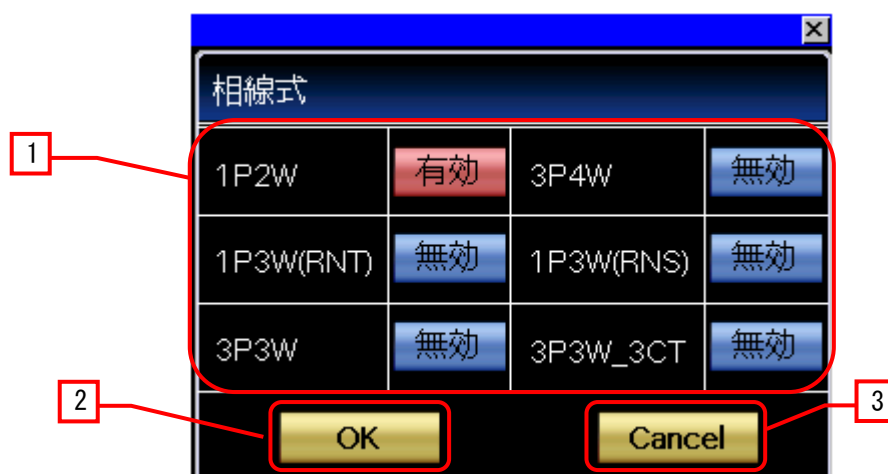
詳細

1. 入力した値を設定し、ダイアログを閉じます。
2. 入力は確定されず、ダイアログを閉じます。

備考

- 以下のパラメータの値は、GOT 側で停電保持するため、レシピファイルに保存します。
機種 EMU4、機種 ME110 共通：CO2 排出係数、電気料金単価
機種 ME110 のみ：各種乗率(周波数、力率除く)

5.3.11 相線式 (W-30015)



概要

相線式を設定します。相線式は、機種により、設定できる内容が異なります。

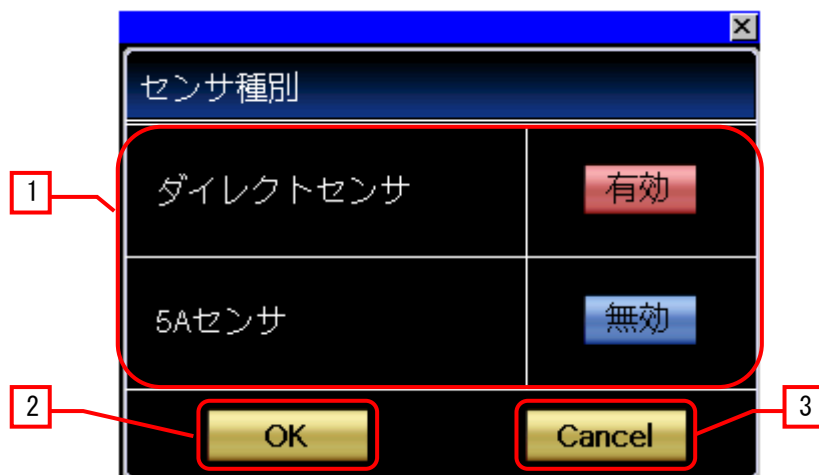
詳細

1. 設定する相線式を選択します。機種ごとの設定できる相線式は下記のとおりです。
機種 EMU4 : 1P2W、1P3W、3P3W、3P4W
機種 ME110 : 1P2W、1P3W(RNT)、3P3W、3P4W、1P3W(RNS)、3P3W_3CT
2. 確認ダイアログウィンドウが表示され、OK を押下すると、入力が確定します。
3. 設定した値を破棄し、ウィンドウを閉じます。

備考

- ・ 機種 ME110 の場合、相線式の変更処理に 2～3 秒かかります。この間に各種パラメータを設定変更すると、通信エラーの発生する場合がありますためご注意ください。

5. 3. 12 センサ種別 (W-30016)



概要

機種 EMU4 用のセンサ種別を設定します。

詳細

1. 設定するセンサ種別を選択します。
2. 確認ダイアログウィンドウが表示され、OK を押下すると、入力が確定します。
3. 設定した値を破棄し、ウィンドウを閉じます。

備考

5.3.13 電流、電流デマンド 乗率 (W-30017)



概要

機種 ME110 用の電流・電流デマンド 乗率を設定します。

詳細

1. 設定する乗率を選択します。
2. 確認ダイアログウィンドウが表示され、OK を押下すると、入力が確定します。
3. 設定した値を破棄し、ウィンドウを閉じます。

備考

5. 3. 14 電圧 乗率 (W-30018)



概要

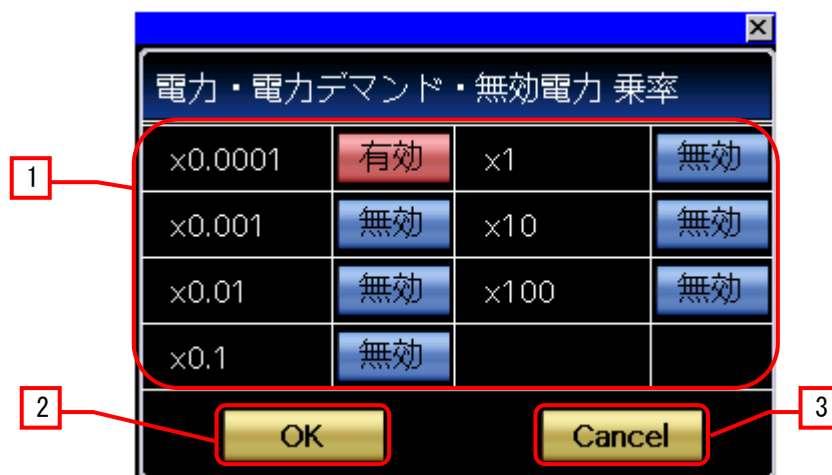
機種 ME110 用の電圧 乗率を設定します。

詳細

1. 設定する乗率を選択します。
2. 確認ダイアログウィンドウが表示され、OK を押下すると、入力が確定します。
3. 設定した値を破棄し、ウィンドウを閉じます。

備考

5.3.15 電力、電力デマンド、無効電力 乗率 (W-30019)



概要

機種 ME110 用の電力・電力デマンド・無効電力 乗率を設定します。

詳細

1. 設定する乗率を選択します。
2. 確認ダイアログウィンドウが表示され、OK を押下すると、入力が確定します。
3. 設定した値を破棄し、ウィンドウを閉じます。

備考

5.3.16 電力量、無効電力量 乗率 (W-30020)



概要

機種 ME110 用の電力量、無効電力量 乗率を設定します。

詳細

1. 設定する乗率を選択します。
2. 確認ダイアログウィンドウが表示され、OK を押下すると、入力が確定します。
3. 設定した値を破棄し、ウィンドウを閉じます。

備考

5. 3. 17 有効/無効局設定 (W-30031)



概要

計測端末の局番の有効/無効切り換え、名称の設定、機種の設定を行います。

詳細

1. 計測端末の局番の有効/無効を切り換えます。
2. 指定した局番の計測端末の名称を設定します。
3. 指定した局番の計測端末の機種を選択します。機種 EMU4 または、機種 ME110 を選択します。
4. ▼▲ スイッチで表示局番を切り換えます。
5. ウィンドウ画面を閉じます。

備考



5. 3. 18 局番選択 (W-30030)



概要

モニタ対象局を切り換えます。

詳細

1. モニタ対象局を切り換えます。
2. 有効局/無効局設定で指定した計測端末の名称を表示します。
3.   スイッチで表示局番を切り換えます。
4. ウィンドウ画面を閉じます。

備考

5.4 使用デバイス一覧

画面上のスイッチやランプなどに設定されている一部のデバイスは、スクリプトなどの共通設定にも設定されている場合があります。これらのデバイスを一括で変更する場合には[一括変更]の使用を推奨します。[一括変更]の詳細については、「GT Designer3 (GOT2000) ヘルプ」を参照してください。

5.4.1 接続機器のデバイス

タイプ	デバイス番号	用途	機種 EMU4	機種 ME110
ビット	1-1~1-31 : 400525. b2	電流デマンド上下限警報	○	○
	1-1~1-31 : 400525. b3	電力デマンド上下限警報	○	○
	1-1~1-31 : 400525. b8	電圧上下限警報	○	○
	1-1~1-31 : 400525. b9	電流上下限警報	-	○
	1-1~1-31 : 400525. b10	電力上下限警報	-	○
	1-1~1-31 : 400525. b11	無効電力上下限警報	-	○
	1-1~1-31 : 400525. b12	周波数上下限警報	-	○
	1-1~1-31 : 400525. b13	力率上下限警報	○	○
	1-1~1-31 : 400525. b14	高調波電圧上限警報	-	○
	1-1~1-31 : 400525. b15	高調波電流上限警報	-	○
ワード	400513	相線式	○	○
	400514	一次電圧 (線間電圧)	○	○
	400516	一次電圧 (相電圧)	○	○
	400520	一次電流	○	○
	400522	電力デマンド時限	○	○
	400523	電流デマンド時限	○	○
	400532	センサ種別	○	-
	400755	電流、電流デマンド 乗率	○	-
	400756	電圧 乗率	○	-
	400757	電力、電力デマンド、無効電力 乗率	○	-
	400758	電力量、無効電力量 乗率	○	-
	400769	1 相電流	○	○
	400770	2 相電流	○	○
	400771	3 相電流	○	○
	400773	電流現在値 (平均)	○	○
	400774	1 相電流デマンド	○	○
	400775	2 相電流デマンド	○	○
	400776	3 相電流デマンド	○	○
	400779	1-2 線間電圧	○	○
	400780	2-3 線間電圧	○	○
	400781	3-1 線間電圧	○	○
	400790	力率	○	○
	400791	周波数	○	○
	400795	電力	○	○
	400799	電力デマンド	○	○
	400803	無効電力	○	○

タイプ	デバイス番号	用途	機種 EMU4	機種 ME110
ワード	401305	電力量	○	○
	401309	無効電力量	○	○

○：デバイス有り、－：デバイス無し

5.4.2 GOT の内部デバイス

タイプ	デバイス番号	用途
ビット	GB40	スクリプトトリガ (常時 ON)
	GB61000	ロギング ID : 30001 トリガデバイス
	GB61001	ロギング ID : 30002 トリガデバイス
	GB61002	ロギング ID : 30003 トリガデバイス
	GB61003	ロギング ID : 30004 トリガデバイス
	GB61004	ロギング ID : 30005 トリガデバイス
	GB61005	ロギング ID : 30006 トリガデバイス
	GB61006	ロギング ID : 30007 トリガデバイス
	GB61007	スクリプト No. 30005 トリガデバイス
	GB61008	スクリプト No. 30006 トリガデバイス
	GB61009	スクリプト No. 30014 トリガデバイス
	GB61010	スクリプト No. 30017、30023 トリガデバイス
	GB61011	スクリプト No. 30004、30024 トリガデバイス
	GB61012	スクリプト No. 30020 トリガデバイス
	GB61013	スクリプト No. 30021 トリガデバイス
	GB61014	スクリプト No. 30025 トリガデバイス
	GB61015	スクリプト No. 30030 レシピ読み出しフラグ
	GB61016	一次電圧 (線間電圧、相電圧) 表示/非表示フラグ
	GB61017	ロギング用デバイスデータ転送実施タイミング制御フラグ
	GB61018	スクリプト No. 30018 トリガデバイス
	GB61019	スクリプト No. 30034 トリガデバイス
	GB61020	スクリプト No. 30035 トリガデバイス
	GB61021	有効/無効局状態フラグ (オフセット指定)
	GB61022	有効/無効局状態フラグ (オフセット指定)
	GB61023	有効/無効局状態フラグ (オフセット指定)
	GB61024	有効/無効局状態フラグ (オフセット指定)
	GB61025	有効/無効局状態フラグ (オフセット指定)
	GB61026	有効/無効局状態フラグ (オフセット指定)
	GB61027	有効/無効局状態フラグ (オフセット指定)
	GB61028	有効/無効局状態フラグ (オフセット指定)
	GB61052	モニタ対象局選択スイッチ 動作条件
	GB61053	モニタ対象局選択スイッチ 動作条件
	GB61054	モニタ対象局選択スイッチ 動作条件
	GB61055	モニタ対象局選択スイッチ 動作条件
	GB61056	モニタ対象局選択スイッチ 動作条件
	GB61057	モニタ対象局選択スイッチ 動作条件
	GB61058	モニタ対象局選択スイッチ 動作条件
	GB61059	モニタ対象局選択スイッチ 動作条件
	GB61060	局番選択ランプ (オフセット指定)
	GB61061	局番選択ランプ (オフセット指定)
	GB61062	局番選択ランプ (オフセット指定)
	GB61063	局番選択ランプ (オフセット指定)
	GB61064	局番選択ランプ (オフセット指定)
	GB61065	局番選択ランプ (オフセット指定)
	GB61066	局番選択ランプ (オフセット指定)
	GB61067	局番選択ランプ (オフセット指定)

タイプ	デバイス番号	用途
ビット	GB61091	スクリプト No. 30036 トリガデバイス
	GB61092	局番 32 ランプ表示/非表示フラグ
	GB61093	スクリプト No. 30039 トリガデバイス
	GD60031. b13	GOT エラーリセット信号
	GD62557. b4	スクリプト No. 30002 トリガデバイス
	GD62557. b5	スクリプト No. 30015 トリガデバイス
	GD62560. b0	レシピ 1 書き込みトリガデバイス
	GD62560. b1	レシピ 1 読み出しトリガデバイス
	GD62562. b1	デバイスデータ転送 ID : 193、194 完了フラグ
	GD62562. b2	デバイスデータ転送 ID : 195、196 完了フラグ
	GD62562. b3	デバイスデータ転送 ID : 197、198 完了フラグ
	GD62562. b4	デバイスデータ転送 ID : 199、200 完了フラグ
	GD62562. b5	デバイスデータ転送 ID : 201、202 完了フラグ
	GD62562. b6	デバイスデータ転送 ID : 203、204 完了フラグ
	GD62562. b7	デバイスデータ転送 ID : 205、206 完了フラグ
	GD62562. b8	デバイスデータ転送 ID : 207、208 完了フラグ
	GD62562. b9	デバイスデータ転送 ID : 209、210 完了フラグ
	GD62562. b10	デバイスデータ転送 ID : 211、212 完了フラグ
	GD62562. b11	デバイスデータ転送 ID : 213、214 完了フラグ
	GD62562. b12	デバイスデータ転送 ID : 215、216 完了フラグ
	GD62562. b13	デバイスデータ転送 ID : 217、218 完了フラグ
	GD62562. b14	デバイスデータ転送 ID : 219、220 完了フラグ
	GD62562. b15	デバイスデータ転送 ID : 221、222 完了フラグ
	GD62563. b0	デバイスデータ転送 ID : 223、224 完了フラグ
	GD62563. b1	デバイスデータ転送 ID : 225、226 完了フラグ
	GD62563. b2	デバイスデータ転送 ID : 227、228 完了フラグ
	GD62563. b3	デバイスデータ転送 ID : 229、230 完了フラグ
	GD62563. b4	デバイスデータ転送 ID : 231、232 完了フラグ
	GD62563. b5	デバイスデータ転送 ID : 233、234 完了フラグ
	GD62563. b6	デバイスデータ転送 ID : 235、236 完了フラグ
	GD62563. b7	デバイスデータ転送 ID : 237、238 完了フラグ
	GD62563. b8	デバイスデータ転送 ID : 239、240 完了フラグ
	GD62563. b9	デバイスデータ転送 ID : 241、242 完了フラグ
	GD62563. b10	デバイスデータ転送 ID : 243、244 完了フラグ
	GD62563. b11	デバイスデータ転送 ID : 245、246 完了フラグ
	GD62563. b12	デバイスデータ転送 ID : 247、248 完了フラグ
	GD62563. b13	デバイスデータ転送 ID : 249、250 完了フラグ
	GD62563. b14	デバイスデータ転送 ID : 251、252 完了フラグ
	GD62563. b15	デバイスデータ転送 ID : 253、254 完了フラグ
	GD62640. b0	デバイスデータ転送 ID : 193 トリガデバイス
	GD62642. b0	デバイスデータ転送 ID : 194 トリガデバイス
	GD62644. b0	デバイスデータ転送 ID : 195 トリガデバイス
	GD62646. b0	デバイスデータ転送 ID : 196 トリガデバイス
	GD62648. b0	デバイスデータ転送 ID : 197 トリガデバイス
	GD62650. b0	デバイスデータ転送 ID : 198 トリガデバイス
	GD62652. b0	デバイスデータ転送 ID : 199 トリガデバイス
	GD62654. b0	デバイスデータ転送 ID : 200 トリガデバイス
	GD62656. b0	デバイスデータ転送 ID : 201 トリガデバイス
	GD62658. b0	デバイスデータ転送 ID : 202 トリガデバイス
	GD62660. b0	デバイスデータ転送 ID : 203 トリガデバイス
	GD62662. b0	デバイスデータ転送 ID : 204 トリガデバイス
	GD62664. b0	デバイスデータ転送 ID : 205 トリガデバイス

タイプ	デバイス番号	用途
ビット	GD62666. b0	デバイスデータ転送 ID : 206 トリガデバイス
	GD62668. b0	デバイスデータ転送 ID : 207 トリガデバイス
	GD62670. b0	デバイスデータ転送 ID : 208 トリガデバイス
	GD62672. b0	デバイスデータ転送 ID : 209 トリガデバイス
	GD62674. b0	デバイスデータ転送 ID : 210 トリガデバイス
	GD62676. b0	デバイスデータ転送 ID : 211 トリガデバイス
	GD62678. b0	デバイスデータ転送 ID : 212 トリガデバイス
	GD62680. b0	デバイスデータ転送 ID : 213 トリガデバイス
	GD62682. b0	デバイスデータ転送 ID : 214 トリガデバイス
	GD62684. b0	デバイスデータ転送 ID : 215 トリガデバイス
	GD62686. b0	デバイスデータ転送 ID : 216 トリガデバイス
	GD62688. b0	デバイスデータ転送 ID : 217 トリガデバイス
	GD62690. b0	デバイスデータ転送 ID : 218 トリガデバイス
	GD62692. b0	デバイスデータ転送 ID : 219 トリガデバイス
	GD62694. b0	デバイスデータ転送 ID : 220 トリガデバイス
	GD62696. b0	デバイスデータ転送 ID : 221 トリガデバイス
	GD62698. b0	デバイスデータ転送 ID : 222 トリガデバイス
	GD62700. b0	デバイスデータ転送 ID : 223 トリガデバイス
	GD62702. b0	デバイスデータ転送 ID : 224 トリガデバイス
	GD62704. b0	デバイスデータ転送 ID : 225 トリガデバイス
	GD62706. b0	デバイスデータ転送 ID : 226 トリガデバイス
	GD62708. b0	デバイスデータ転送 ID : 227 トリガデバイス
	GD62710. b0	デバイスデータ転送 ID : 228 トリガデバイス
	GD62712. b0	デバイスデータ転送 ID : 229 トリガデバイス
	GD62714. b0	デバイスデータ転送 ID : 230 トリガデバイス
	GD62716. b0	デバイスデータ転送 ID : 231 トリガデバイス
	GD62718. b0	デバイスデータ転送 ID : 232 トリガデバイス
	GD62720. b0	デバイスデータ転送 ID : 233 トリガデバイス
	GD62722. b0	デバイスデータ転送 ID : 234 トリガデバイス
	GD62724. b0	デバイスデータ転送 ID : 235 トリガデバイス
	GD62726. b0	デバイスデータ転送 ID : 236 トリガデバイス
	GD62728. b0	デバイスデータ転送 ID : 237 トリガデバイス
	GD62730. b0	デバイスデータ転送 ID : 238 トリガデバイス
	GD62732. b0	デバイスデータ転送 ID : 239 トリガデバイス
	GD62734. b0	デバイスデータ転送 ID : 240 トリガデバイス
	GD62736. b0	デバイスデータ転送 ID : 241 トリガデバイス
	GD62738. b0	デバイスデータ転送 ID : 242 トリガデバイス
	GD62740. b0	デバイスデータ転送 ID : 243 トリガデバイス
	GD62742. b0	デバイスデータ転送 ID : 244 トリガデバイス
	GD62744. b0	デバイスデータ転送 ID : 245 トリガデバイス
	GD62746. b0	デバイスデータ転送 ID : 246 トリガデバイス
	GD62748. b0	デバイスデータ転送 ID : 247 トリガデバイス
	GD62750. b0	デバイスデータ転送 ID : 248 トリガデバイス
	GD62752. b0	デバイスデータ転送 ID : 249 トリガデバイス
	GD62754. b0	デバイスデータ転送 ID : 250 トリガデバイス
	GD62756. b0	デバイスデータ転送 ID : 251 トリガデバイス
	GD62758. b0	デバイスデータ転送 ID : 252 トリガデバイス
	GD62760. b0	デバイスデータ転送 ID : 253 トリガデバイス
	GD62762. b0	デバイスデータ転送 ID : 254 トリガデバイス
	GS512. b0	時刻変更信号

タイプ	デバイス番号	用途
ワード	GD10	局番の間接指定
	GD60000	ベース画面切り換え
	GD60001	オーバーラップウィンドウ 1 画面切り換え
	GD60004	オーバーラップウィンドウ 2 画面切り換え
	GD60018	ダイアログウィンドウ
	GD60021	言語切り換え
	GD60022	システム言語切り換え
	GD60031、GD60041	システム情報
	GD61000～GD61039	局番 1 各種パラメータ (局番 1 名称～センサ種別を参照)
	GD61040～GD61079	局番 2 各種パラメータ (局番 1 名称～センサ種別を参照)
	GD61080～GD61119	局番 3 各種パラメータ (局番 1 名称～センサ種別を参照)
	GD61120～GD61159	局番 4 各種パラメータ (局番 1 名称～センサ種別を参照)
	GD61160～GD61199	局番 5 各種パラメータ (局番 1 名称～センサ種別を参照)
	GD61200～GD61239	局番 6 各種パラメータ (局番 1 名称～センサ種別を参照)
	GD61240～GD61279	局番 7 各種パラメータ (局番 1 名称～センサ種別を参照)
	GD61280～GD61319	局番 8 各種パラメータ (局番 1 名称～センサ種別を参照)
	GD61320～GD61359	局番 9 各種パラメータ (局番 1 名称～センサ種別を参照)
	GD61360～GD61399	局番 10 各種パラメータ (局番 1 名称～センサ種別を参照)
	GD61400～GD61439	局番 11 各種パラメータ (局番 1 名称～センサ種別を参照)
	GD61440～GD61479	局番 12 各種パラメータ (局番 1 名称～センサ種別を参照)
	GD61480～GD61519	局番 13 各種パラメータ (局番 1 名称～センサ種別を参照)
	GD61520～GD61559	局番 14 各種パラメータ (局番 1 名称～センサ種別を参照)
	GD61560～GD61599	局番 15 各種パラメータ (局番 1 名称～センサ種別を参照)
	GD61600～GD61639	局番 16 各種パラメータ (局番 1 名称～センサ種別を参照)
	GD61640～GD61679	局番 17 各種パラメータ (局番 1 名称～センサ種別を参照)
	GD61680～GD61719	局番 18 各種パラメータ (局番 1 名称～センサ種別を参照)
	GD61720～GD61759	局番 19 各種パラメータ (局番 1 名称～センサ種別を参照)
	GD61760～GD61799	局番 20 各種パラメータ (局番 1 名称～センサ種別を参照)
	GD61800～GD61839	局番 21 各種パラメータ (局番 1 名称～センサ種別を参照)
	GD61840～GD61879	局番 22 各種パラメータ (局番 1 名称～センサ種別を参照)
	GD61880～GD61919	局番 23 各種パラメータ (局番 1 名称～センサ種別を参照)
	GD61920～GD61959	局番 24 各種パラメータ (局番 1 名称～センサ種別を参照)
	GD61960～GD61999	局番 25 各種パラメータ (局番 1 名称～センサ種別を参照)
	GD62000～GD62039	局番 26 各種パラメータ (局番 1 名称～センサ種別を参照)
	GD62040～GD62079	局番 27 各種パラメータ (局番 1 名称～センサ種別を参照)
	GD62080～GD62119	局番 28 各種パラメータ (局番 1 名称～センサ種別を参照)
	GD62120～GD62159	局番 29 各種パラメータ (局番 1 名称～センサ種別を参照)
	GD62160～GD62199	局番 30 各種パラメータ (局番 1 名称～センサ種別を参照)
	GD62200～GD62239	局番 31 各種パラメータ (局番 1 名称～センサ種別を参照)
	GD62240～GD62301	局番 1～31 電力量ロギングデバイス
	GD62302～GD62362	局番 1～31 総合電流ロギングデバイス
	GD62364～GD62425	局番 1～31 電力量 デバイスデータ転送先
	GD62426～GD62456	局番 1～31 総合電流 デバイスデータ転送先
	GD62457～GD62487	局番 1～31 総合電流 乗率 デバイスデータ転送先
	GD62488～GD62518	局番 1～31 電力量 乗率 デバイスデータ転送先
	GD62552	パラメータオフセットデバイス
	GD62553	現在機種格納デバイス
	GD62554	レシピ共通設定 外部制御デバイス
	GD62555	レシピ共通設定 レシピ No. 格納デバイス
	GD62556	レシピ共通設定 レコード No. 格納デバイス
	GD62557	レシピ共通設定 外部通知デバイス
	GD62558	レシピ共通設定 レシピ No. 通知デバイス
	GD62559	レシピ共通設定 レコード No. 通知デバイス

タイプ	デバイス番号	用途
ワード	GD62560	レシピ No. 30001 書き込み/読み出しトリガ
	GD62561	レシピ No. 30001 レコード No.
	GD62562	デバイスデータ転送完了検出フラグ
	GD62563	デバイスデータ転送完了検出フラグ
	GD62564	電力量グラフ ログイン ID デバイス
	GD62565	電力量グラフ グラフオフセットデバイス
	GD62566	電力量グラフ 上限値デバイス
	GD62567	電力量グラフ 上限値デバイス
	GD62568	電力量グラフ カーソル位置時刻
	GD62569	電力量グラフ カーソル位置時刻
	GD62570	電力量グラフ カーソル位置時刻
	GD62571	電力量グラフ カーソル位置時刻
	GD62572	電力量グラフ 表示開始位置時刻
	GD62573	電力量グラフ 表示開始位置時刻
	GD62574	電力量グラフ 表示開始位置時刻
	GD62575	電力量グラフ 表示開始位置時刻
	GD62576	電力量グラフ 表示終了位置時刻
	GD62577	電力量グラフ 表示終了位置時刻
	GD62578	電力量グラフ 表示終了位置時刻
	GD62579	電力量グラフ 表示終了位置時刻
	GD62580	電力量グラフ カーソル位置デバイス値
	GD62581	電力量グラフ カーソル位置デバイス値
	GD62582	総合電流グラフ ログイン ID デバイス
	GD62583	総合電流グラフ グラフオフセットデバイス
	GD62584	総合電流グラフ 上限値デバイス
	GD62586	総合電流グラフ カーソル位置時刻
	GD62587	総合電流グラフ カーソル位置時刻
	GD62588	総合電流グラフ カーソル位置時刻
	GD62589	総合電流グラフ カーソル位置時刻
	GD62590	総合電流グラフ 表示開始位置時刻
	GD62591	総合電流グラフ 表示開始位置時刻
	GD62592	総合電流グラフ 表示開始位置時刻
	GD62593	総合電流グラフ 表示開始位置時刻
	GD62594	総合電流グラフ 表示終了位置時刻
	GD62595	総合電流グラフ 表示終了位置時刻
	GD62596	総合電流グラフ 表示終了位置時刻
	GD62597	総合電流グラフ 表示終了位置時刻
	GD62598	総合電流グラフ カーソル位置デバイス値
	GD62600	ロギングタイマーパラメータ
	GD62601	相線式 書き込みワークデバイス
	GD62602	センサ種別 書き込みワークデバイス
	GD62603	電流乗率 書き込みワークデバイス
	GD62604	電圧乗率 書き込みワークデバイス
	GD62605	電力乗率 書き込みワークデバイス
	GD62606	電力量乗率 書き込みワークデバイス
	GD62607	パラメータ書き込み処理選択デバイス
	GD62608	相線式 表示デバイス
	GD62609	電流乗率 表示デバイス
	GD62610	電圧乗率 表示デバイス
	GD62611	電力乗率 表示デバイス
	GD62612	電力量乗率 表示デバイス
	GD62613	アラーム表示(ユーザ) コメント番号

タイプ	デバイス番号	用途
ワード	GD62614	アラーム表示(ユーザ) 発生日付
	GD62616	アラーム表示(ユーザ) 発生時刻
	GD62618	アラーム表示(ユーザ) 復旧日付
	GD62620	アラーム表示(ユーザ) 復旧時刻
	GD62622	選択局番ビットランプのオフセットデバイス
	GD62623	局番選択ウィンドウでの名称のオフセットデバイス
	GD62628	一次電圧(線間電圧) オフセットデバイス
	GD62630	一次電圧(相電圧) オフセットデバイス
	GD62632	電力量グラフ 表示位置時刻指定デバイス(年月)
	GD62633	電力量グラフ 表示位置時刻指定デバイス(日時)
	GD62634	電力量グラフ 表示位置時刻指定デバイス(分秒)
	GD62635	総合電流グラフ 表示位置時刻指定デバイス(年月)
	GD62636	総合電流グラフ 表示位置時刻指定デバイス(日時)
	GD62637	総合電流グラフ 表示位置時刻指定デバイス(分秒)
	GD62638	アラーム表示(ユーザ) 全局/モニタ局表示切り換えデバイス
	GD62640	デバイスデータ転送 ID: 193 外部制御デバイス
	GD62641	デバイスデータ転送 ID: 193 外部通知デバイス
	GD62642	デバイスデータ転送 ID: 194 外部制御デバイス
	GD62643	デバイスデータ転送 ID: 194 外部通知デバイス
	GD62644	デバイスデータ転送 ID: 195 外部制御デバイス
	GD62645	デバイスデータ転送 ID: 195 外部通知デバイス
	GD62646	デバイスデータ転送 ID: 196 外部制御デバイス
	GD62647	デバイスデータ転送 ID: 196 外部通知デバイス
	GD62648	デバイスデータ転送 ID: 197 外部制御デバイス
	GD62649	デバイスデータ転送 ID: 197 外部通知デバイス
	GD62650	デバイスデータ転送 ID: 198 外部制御デバイス
	GD62651	デバイスデータ転送 ID: 198 外部通知デバイス
	GD62652	デバイスデータ転送 ID: 199 外部制御デバイス
	GD62653	デバイスデータ転送 ID: 199 外部通知デバイス
	GD62654	デバイスデータ転送 ID: 200 外部制御デバイス
	GD62655	デバイスデータ転送 ID: 200 外部通知デバイス
	GD62656	デバイスデータ転送 ID: 201 外部制御デバイス
	GD62657	デバイスデータ転送 ID: 201 外部通知デバイス
	GD62658	デバイスデータ転送 ID: 202 外部制御デバイス
	GD62659	デバイスデータ転送 ID: 202 外部通知デバイス
	GD62660	デバイスデータ転送 ID: 203 外部制御デバイス
	GD62661	デバイスデータ転送 ID: 203 外部通知デバイス
	GD62662	デバイスデータ転送 ID: 204 外部制御デバイス
	GD62663	デバイスデータ転送 ID: 204 外部通知デバイス
	GD62664	デバイスデータ転送 ID: 205 外部制御デバイス
	GD62665	デバイスデータ転送 ID: 205 外部通知デバイス
	GD62666	デバイスデータ転送 ID: 206 外部制御デバイス
	GD62667	デバイスデータ転送 ID: 206 外部通知デバイス
	GD62668	デバイスデータ転送 ID: 207 外部制御デバイス
	GD62669	デバイスデータ転送 ID: 207 外部通知デバイス
	GD62670	デバイスデータ転送 ID: 208 外部制御デバイス
	GD62671	デバイスデータ転送 ID: 208 外部通知デバイス
	GD62672	デバイスデータ転送 ID: 209 外部制御デバイス
	GD62673	デバイスデータ転送 ID: 209 外部通知デバイス
	GD62674	デバイスデータ転送 ID: 210 外部制御デバイス
	GD62675	デバイスデータ転送 ID: 210 外部通知デバイス
	GD62676	デバイスデータ転送 ID: 211 外部制御デバイス

[illegible]

タイプ	デバイス番号	用途
ワード	GD62729	デバイスデータ転送 ID : 237 外部通知デバイス
	GD62730	デバイスデータ転送 ID : 238 外部制御デバイス
	GD62731	デバイスデータ転送 ID : 238 外部通知デバイス
	GD62732	デバイスデータ転送 ID : 239 外部制御デバイス
	GD62733	デバイスデータ転送 ID : 239 外部通知デバイス
	GD62734	デバイスデータ転送 ID : 240 外部制御デバイス
	GD62735	デバイスデータ転送 ID : 240 外部通知デバイス
	GD62736	デバイスデータ転送 ID : 241 外部制御デバイス
	GD62737	デバイスデータ転送 ID : 241 外部通知デバイス
	GD62738	デバイスデータ転送 ID : 242 外部制御デバイス
	GD62739	デバイスデータ転送 ID : 242 外部通知デバイス
	GD62740	デバイスデータ転送 ID : 243 外部制御デバイス
	GD62741	デバイスデータ転送 ID : 243 外部通知デバイス
	GD62742	デバイスデータ転送 ID : 244 外部制御デバイス
	GD62743	デバイスデータ転送 ID : 244 外部通知デバイス
	GD62744	デバイスデータ転送 ID : 245 外部制御デバイス
	GD62745	デバイスデータ転送 ID : 245 外部通知デバイス
	GD62746	デバイスデータ転送 ID : 246 外部制御デバイス
	GD62747	デバイスデータ転送 ID : 246 外部通知デバイス
	GD62748	デバイスデータ転送 ID : 247 外部制御デバイス
	GD62749	デバイスデータ転送 ID : 247 外部通知デバイス
	GD62750	デバイスデータ転送 ID : 248 外部制御デバイス
	GD62751	デバイスデータ転送 ID : 248 外部通知デバイス
	GD62752	デバイスデータ転送 ID : 249 外部制御デバイス
	GD62753	デバイスデータ転送 ID : 249 外部通知デバイス
	GD62754	デバイスデータ転送 ID : 250 外部制御デバイス
	GD62755	デバイスデータ転送 ID : 250 外部通知デバイス
	GD62756	デバイスデータ転送 ID : 251 外部制御デバイス
	GD62757	デバイスデータ転送 ID : 251 外部通知デバイス
	GD62758	デバイスデータ転送 ID : 252 外部制御デバイス
	GD62759	デバイスデータ転送 ID : 252 外部通知デバイス
	GD62760	デバイスデータ転送 ID : 253 外部制御デバイス
	GD62761	デバイスデータ転送 ID : 253 外部通知デバイス
	GD62762	デバイスデータ転送 ID : 254 外部制御デバイス
	GD62763	デバイスデータ転送 ID : 254 外部通知デバイス
	GD62765	モニタ対象局選択スイッチ
	GD62766	現在機種格納デバイス(局番切り換え時タイミング変更用)
	GD63990	時計のデジスイッチ
	GD63991	時計のデジスイッチ
	GD63992	時計のデジスイッチ
	GD63993	時計のデジスイッチ
	GD63994	時計のデジスイッチ
	GD63995	時計のデジスイッチ
	GS531、GS532	モニタ局切断(CH1)
	GS573	MODBUS®通信コントロール機能(共通)
	TMP800～TMP803	プロジェクト、画面スクリプト演算用
	TMP950～TMP996	時計設定画面 オブジェクトスクリプト演算用

5.5 コメント一覧

コメントグループ No.	コメント No.	使用箇所
254	No. 1～319	B-30011(ユーザルーム監視 ID 30001)
255	No. 1	B-30001
	No. 3、4	B-30002～30011、B-30020
	No. 7	B-30001～30011、B-30020
	No. 10	B-30020、W-30015
	No. 11～17	B-30020
	No. 18	B-30002、B-30020
	No. 20～37	B-30002
	No. 40	B-30002
	No. 47	B-30001、B-30009
	No. 48	B-30001、B-30010
	No. 49	B-30002、B-30009、B-30010、B-30020
	No. 50	B-30009、B-30010
	No. 57	B-30001
	No. 59	B-30001、B-30011
	No. 61、62	B-30010
	No. 63、64	B-30009、B-30010
	No. 68	B-30009
	No. 70、71	B-30001～30011、B-30020
	No. 73	B-30002、B-30020
	No. 75、76	B-30011
	No. 79	B-30020、W-30016
	No. 80	B-30020、W-30017
	No. 81	B-30020、W-30018
	No. 82	B-30020、W-30019
	No. 83	B-30020、W-30020
	No. 84、85	B-30020
	No. 88～94	W-30003
	No. 95	W-30002
	No. 96	W-30003
	No. 98	W-30001
	No. 99	W-30001、W-30003
	No. 101～110	B-30009、B-30010
	No. 210	W-30030、W-30031
	No. 211	W-30031
	No. 212	W-30030、W-30031
	No. 213	W-30031
	No. 215、216	W-30031、W-30015～30020
	No. 217	B-30020
	No. 220	W-30030
	No. 221	W-30031
	No. 222	W-30030
	No. 223	W-30031
	No. 300、301	W-30031
	No. 303～309	W-30015
	No. 310	B-30020、W-30016
	No. 311	W-30016
	No. 312～313	W-30019
	No. 314	W-30017、W-30019、W-30020
	No. 315～317	W-30017～30020
	No. 318	W-30018～30020

コメントグループ No.	コメント No.	使用箇所
255	No. 319	W-30020
	No. 401	W-30014
	No. 402、403	W-30014～30020
	No. 500	B-30002、B-30009～30011、B-30020
	No. 501	B-30001、B-30020
	No. 502～504	B-30002、B-30009～30011、B-30020
	No. 600、601	B-30011

5.6 レシピ一覧

5.6.1 共通設定

外部通知情報	
外部制御デバイス	GD62554
レシピ No. 格納デバイス	GD62555
レコード No. 格納デバイス	GD62556
外部通知デバイス	GD62557
レシピ No. 通知デバイス	GD62558
レコード No. 通知デバイス	GD62559

5.6.2 個別設定

レシピ No. 30001 レシピ 1

項目		設定
レシピファイル	レシピファイル	レシピファイルを使用する(書き込み・読み出しを実行)
	ファイル形式	G2P(バイナリ)
	ドライブ名	A:標準 SD カード
	フォルダ名	Package1
	ファイル名	ARP30001.G2P
トリガデバイス	書き込みトリガデバイス 1	GD62560.b0
	読み出しトリガデバイス 1	GD62560.b1
	レコード No. デバイス	GD62561
ブロック数		65
レコード数		1
ブロック 1	デバイス	GS531
	デバイス形式	符号付き BIN16
	点数	2
ブロック 2	デバイス	GD61000
	デバイス形式	文字列
	点数	20

項目		設定
ブロック 3	デバイス	GD61020
	デバイス形式	符号付き BIN16
	点数	20
ブロック 4	デバイス	GD61040
	デバイス形式	文字列
	点数	20
ブロック 5	デバイス	GD61060
	デバイス形式	符号付き BIN16
	点数	20
ブロック 6	デバイス	GD61080
	デバイス形式	文字列
	点数	20
ブロック 7	デバイス	GD61100
	デバイス形式	符号付き BIN16
	点数	20
ブロック 8	デバイス	GD61120
	デバイス形式	文字列
	点数	20
ブロック 9	デバイス	GD61140
	デバイス形式	符号付き BIN16
	点数	20
ブロック 10	デバイス	GD61160
	デバイス形式	文字列
	点数	20
ブロック 11	デバイス	GD61180
	デバイス形式	符号付き BIN16
	点数	20
ブロック 12	デバイス	GD61200
	デバイス形式	文字列
	点数	20
ブロック 13	デバイス	GD61220
	デバイス形式	符号付き BIN16
	点数	20

項目		設定
ブロック 14	デバイス	GD61240
	デバイス形式	文字列
	点数	20
ブロック 15	デバイス	GD61260
	デバイス形式	符号付き BIN16
	点数	20
ブロック 16	デバイス	GD61280
	デバイス形式	文字列
	点数	20
ブロック 17	デバイス	GD61300
	デバイス形式	符号付き BIN16
	点数	20
ブロック 18	デバイス	GD61320
	デバイス形式	文字列
	点数	20
ブロック 19	デバイス	GD61340
	デバイス形式	符号付き BIN16
	点数	20
ブロック 20	デバイス	GD61360
	デバイス形式	文字列
	点数	20
ブロック 21	デバイス	GD61380
	デバイス形式	符号付き BIN16
	点数	20
ブロック 22	デバイス	GD61400
	デバイス形式	文字列
	点数	20
ブロック 23	デバイス	GD61420
	デバイス形式	符号付き BIN16
	点数	20
ブロック 24	デバイス	GD61440
	デバイス形式	文字列
	点数	20

項目		設定
ブロック 25	デバイス	GD61460
	デバイス形式	符号付き BIN16
	点数	20
ブロック 26	デバイス	GD61480
	デバイス形式	文字列
	点数	20
ブロック 27	デバイス	GD61500
	デバイス形式	符号付き BIN16
	点数	20
ブロック 28	デバイス	GD61520
	デバイス形式	文字列
	点数	20
ブロック 29	デバイス	GD61540
	デバイス形式	符号付き BIN16
	点数	20
ブロック 30	デバイス	GD61560
	デバイス形式	文字列
	点数	20
ブロック 31	デバイス	GD61580
	デバイス形式	符号付き BIN16
	点数	20
ブロック 32	デバイス	GD61600
	デバイス形式	文字列
	点数	20
ブロック 33	デバイス	GD61620
	デバイス形式	符号付き BIN16
	点数	20
ブロック 34	デバイス	GD61640
	デバイス形式	文字列
	点数	20
ブロック 35	デバイス	GD61660
	デバイス形式	符号付き BIN16
	点数	20

項目		設定
ブロック 36	デバイス	GD61680
	デバイス形式	文字列
	点数	20
ブロック 37	デバイス	GD61700
	デバイス形式	符号付き BIN16
	点数	20
ブロック 38	デバイス	GD61720
	デバイス形式	文字列
	点数	20
ブロック 39	デバイス	GD61740
	デバイス形式	符号付き BIN16
	点数	20
ブロック 40	デバイス	GD61760
	デバイス形式	文字列
	点数	20
ブロック 41	デバイス	GD61780
	デバイス形式	符号付き BIN16
	点数	20
ブロック 42	デバイス	GD61800
	デバイス形式	文字列
	点数	20
ブロック 43	デバイス	GD61820
	デバイス形式	符号付き BIN16
	点数	20
ブロック 44	デバイス	GD61840
	デバイス形式	文字列
	点数	20
ブロック 45	デバイス	GD61860
	デバイス形式	符号付き BIN16
	点数	20
ブロック 46	デバイス	GD61880
	デバイス形式	文字列
	点数	20

項目		設定
ブロック 47	デバイス	GD61900
	デバイス形式	符号付き BIN16
	点数	20
ブロック 48	デバイス	GD61920
	デバイス形式	文字列
	点数	20
ブロック 49	デバイス	GD61940
	デバイス形式	符号付き BIN16
	点数	20
ブロック 50	デバイス	GD61960
	デバイス形式	文字列
	点数	20
ブロック 51	デバイス	GD61980
	デバイス形式	符号付き BIN16
	点数	20
ブロック 52	デバイス	GD62000
	デバイス形式	文字列
	点数	20
ブロック 53	デバイス	GD62020
	デバイス形式	符号付き BIN16
	点数	20
ブロック 54	デバイス	GD62040
	デバイス形式	文字列
	点数	20
ブロック 56	デバイス	GD62060
	デバイス形式	符号付き BIN16
	点数	20
ブロック 57	デバイス	GD62080
	デバイス形式	文字列
	点数	20
ブロック 58	デバイス	GD62100
	デバイス形式	符号付き BIN16
	点数	20

項目		設定
ブロック 59	デバイス	GD62120
	デバイス形式	文字列
	点数	20
ブロック 60	デバイス	GD62140
	デバイス形式	符号付き BIN16
	点数	20
ブロック 61	デバイス	GD62160
	デバイス形式	文字列
	点数	20
ブロック 62	デバイス	GD62180
	デバイス形式	符号付き BIN16
	点数	20
ブロック 63	デバイス	GD62200
	デバイス形式	文字列
	点数	20
ブロック 64	デバイス	GD62220
	デバイス形式	符号付き BIN16
	点数	20

5.7 スクリプト一覧

項目	設定
プロジェクトスクリプト	有り
画面スクリプト	B-30001～B-30020、W-30030～W-30031
オブジェクトスクリプト	B-30002～B-30020、W-30003

5.7.1 プロジェクトスクリプト

スクリプト No.	30001	スクリプト名	Script30001
コメント	画面起動時の処理		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	立上り GB40
<pre>//画面起動時に実行する処理です。 //パラメータ書き込み [w:GD62561] = 1; //レコード No. set([b:GD62560.b0]); [w:GS573] = 2; //保持レジスタ読み出し最大数指定</pre>			

スクリプト No.	30002	スクリプト名	Script30002
コメント	レシピ書き込み完了		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	立上り GD62557.b4
<pre>//レシピの書き込み完了後の処理です。 //一番若い有効局番を探します。 [u32:TMP0800] = [u32:GS531] >> 1; //Obit 目は未使用なので、あらかじめ 1bit 分右ヘシフトします。 [w:TMP0802] = 1; while([w:TMP0802] < 32) { if(([u32:TMP0800] & 0x00000001) == 0) { [w:GD10] = [w:TMP0802]; break; } [u32:TMP0800] = [u32:TMP0800] >> 1; [w:TMP0802] = [w:TMP0802] + 1; } //全局無効の場合は、1 を設定します。 if([w:TMP0802] == 32) { [w:GD10] = 1; } //画面起動時設定起動 set([b:GB61013]); //フラグのクリア rst([b:GD62560.b0]);</pre>			

スクリプト No.	30024	スクリプト名	Script30024
コメント	ロギングディレイ		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	OFF 中周期/2 秒 GB61011
//画面起動時より 2 秒待ってから、ロギング用スクリプトを起動します。 set([b:GB61011]);			

スクリプト No.	30007	スクリプト名	Script30007
コメント	ロギングトリガ OFF (No. 30001)		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	ON 中周期/1 秒 GB61000
//ロギング No. 30001 (電力量 (1 時間)) のトリガを OFF します。 rst([b:GB61000]);			

スクリプト No.	30008	スクリプト名	Script30008
コメント	ロギングトリガ OFF (No. 30002)		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	ON 中周期/1 秒 GB61001
//ロギング No. 30002 (電力量 (1 日)) のトリガを OFF します。 rst([b:GB61001]);			

スクリプト No.	30009	スクリプト名	Script30009
コメント	ロギングトリガ OFF (No. 30003)		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	ON 中周期/1 秒 GB61002
//ロギング No. 30003 (電力量 (1 ヶ月)) のトリガを OFF します。 rst([b:GB61002]);			

スクリプト No.	30010	スクリプト名	Script30010
コメント	ロギングトリガ OFF (No. 30004)		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	ON 中周期/1 秒 GB61003
//ロギング No. 30004 (総合電流(1 分)) のトリガを OFF します。 rst([b:GB61003]);			

スクリプト No.	30011	スクリプト名	Script30011
コメント	ロギングトリガ OFF (No. 30005)		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	ON 中周期/1 秒 GB61004
//ロギング No. 30005 (総合電流 (30 分)) のトリガを OFF します。 rst([b:GB61004]);			

スクリプト No.	30012	スクリプト名	Script30012
コメント	ロギングトリガ OFF (No. 30006)		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	ON 中周期/1 秒 GB61005
//ロギング No. 30006 (総合電流 (1 時間)) のトリガを OFF します。 rst([b:GB61005]);			

スクリプト No.	30013	スクリプト名	Script30013
コメント	ロギングトリガ OFF (No. 30007)		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	ON 中周期/1 秒 GB61006
//ロギング No. 30007 (総合電流 (1 日)) のトリガを OFF します。 rst([b:GB61006]);			

スクリプト No.	30014	スクリプト名	Script30014
コメント	入力完了後、レシピへ読み出す		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	立上り GB61009
//各種オブジェクトで、入力を実施後、レシピへの読み出しを実施します。 set([b:GD62560. b1]);			

スクリプト No.	30015	スクリプト名	Script30015
コメント	レシピ読み出し完了後処理		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	ON 中 GD62557. b5
//レシピの読み出し完了後、トリガを OFF します。 //局番の有効/無効の設定後は、無効になった局番の //ロギングデータをクリアするためのスクリプトを起動します。 if([b:GB61015] == ON) { set([b:GB61014]); rst([b:GB61015]); } rst([b:GD62560. b1]); rst([b:GD62557. b5]);			

スクリプト No.	30018	スクリプト名	Script30018
コメント	デバイスデータ転送 1 トリガ OFF		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	ON 中周期/1 秒 GB61018
//デバイスデータ転送のトリガを定期的に監視して、リセットします。 rst([b:GD62640. b0]); rst([b:GD62644. b0]); rst([b:GD62648. b0]); rst([b:GD62652. b0]); rst([b:GD62656. b0]); rst([b:GD62660. b0]); rst([b:GD62664. b0]); rst([b:GD62668. b0]); rst([b:GD62672. b0]); rst([b:GD62676. b0]); rst([b:GD62680. b0]); rst([b:GD62684. b0]); rst([b:GD62688. b0]); rst([b:GD62692. b0]); rst([b:GD62696. b0]); rst([b:GD62700. b0]); rst([b:GD62704. b0]); rst([b:GD62708. b0]); rst([b:GD62712. b0]); rst([b:GD62716. b0]); rst([b:GD62720. b0]); rst([b:GD62724. b0]); rst([b:GD62728. b0]); rst([b:GD62732. b0]); rst([b:GD62736. b0]); rst([b:GD62740. b0]); rst([b:GD62744. b0]); rst([b:GD62748. b0]); rst([b:GD62752. b0]);			

```

rst([b:GD62756.b0]);
rst([b:GD62760.b0]);

rst([b:GD62642.b0]);
rst([b:GD62646.b0]);
rst([b:GD62650.b0]);
rst([b:GD62654.b0]);
rst([b:GD62658.b0]);
rst([b:GD62662.b0]);
rst([b:GD62666.b0]);
rst([b:GD62670.b0]);
rst([b:GD62674.b0]);
rst([b:GD62678.b0]);
rst([b:GD62682.b0]);
rst([b:GD62686.b0]);
rst([b:GD62690.b0]);
rst([b:GD62694.b0]);
rst([b:GD62698.b0]);
rst([b:GD62702.b0]);
rst([b:GD62706.b0]);
rst([b:GD62710.b0]);
rst([b:GD62714.b0]);
rst([b:GD62718.b0]);
rst([b:GD62722.b0]);
rst([b:GD62726.b0]);
rst([b:GD62730.b0]);
rst([b:GD62734.b0]);
rst([b:GD62738.b0]);
rst([b:GD62742.b0]);
rst([b:GD62746.b0]);
rst([b:GD62750.b0]);
rst([b:GD62754.b0]);
rst([b:GD62758.b0]);
rst([b:GD62762.b0]);

rst([b:GB61018]);

```

スクリプト No.	30026	スクリプト名	Script30026
コメント	デバイスデータ転送 2 トリガ OFF		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	ON 中周期/1 秒 GD62642.b0
//デバイスデータ転送のトリガを定期的に監視して、リセットします。			
<pre> rst([b:GD62642.b0]); rst([b:GD62646.b0]); rst([b:GD62650.b0]); rst([b:GD62654.b0]); rst([b:GD62658.b0]); rst([b:GD62662.b0]); rst([b:GD62666.b0]); rst([b:GD62670.b0]); rst([b:GD62674.b0]); rst([b:GD62678.b0]); rst([b:GD62682.b0]); rst([b:GD62686.b0]); rst([b:GD62690.b0]); rst([b:GD62694.b0]); </pre>			

```

rst([b:GD62698.b0]);
rst([b:GD62702.b0]);
rst([b:GD62706.b0]);
rst([b:GD62710.b0]);
rst([b:GD62714.b0]);
rst([b:GD62718.b0]);
rst([b:GD62722.b0]);
rst([b:GD62726.b0]);
rst([b:GD62730.b0]);
rst([b:GD62734.b0]);
rst([b:GD62738.b0]);
rst([b:GD62742.b0]);
rst([b:GD62746.b0]);
rst([b:GD62750.b0]);
rst([b:GD62754.b0]);
rst([b:GD62758.b0]);
rst([b:GD62762.b0]);

```

5.7.2 画面スクリプト

ベース画面共通

スクリプト No.	30004	スクリプト名	Script30004
コメント	ログイン関係 1 : デバイスデータ転送開始		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	ON 中 GB61011
<pre> //ログインをする対象のデータをデバイスデータ転送で取得します。 //1 分毎 if((([w:GS652] & 0x00FF) == 0) && ([b:GB61017] == OFF)) { set([b:GB61017]); //1 秒で複数回実行されないよう、フラグを立てます。 //1 時間毎 if((([w:GS652] & 0xFF00) >> 8) == 0) { //1 日毎 if((([w:GS651] & 0x00FF) == 0) { //1 ヶ月毎 if((([w:GS651] & 0xFF00) >> 8) == 0x0001) { //デバイスデータ転送開始 [w:GD62600] = 5; //有効局に対してのみデバイスデータ転送を実施します。 [u32:TMP0800] = [u32:GS531] >> 1; //0bit 目は未使用なので、あらかじめ 1bit 分右ヘシフトします。 [w:TMP0802] = 1; //ループ回数 (局番にもあたる) [w:TMP0803] = 0; //機種を確認するためのオフセット [w:TMP0804] = 0; //デバイスデータ転送の開始トリガのオフセット while([w:TMP0802] < 32) { if((([u32:TMP0800] & 0x00000001) == 0) { [w:TMP0804] = ([w:TMP0802] - 1) * 4; </pre>			

```

        //機種確認
        if([w:GD61020[w:TMP0803]] < 1)
        {
            set([b:GD62640.b0[w:TMP0804]]);
        }else{
            set([b:GD62642.b0[w:TMP0804]]);
        }
    }

    [u32:TMP0800] = [u32:TMP0800] >> 1;
    [w:TMP0802] = [w:TMP0802] + 1;
    [w:TMP0803] = [w:TMP0803] + 40;
}
set([b:GB61007]);
return;
}

```

//デバイスデータ転送開始

[w:GD62600] = 4;

//有効局に対してのみデバイスデータ転送を実施します。

[u32:TMP0800] = [u32:GS531] >> 1; //0bit目は未使用なので、あらかじめ1bit分右へシフトします。

```

[w:TMP0802] = 1; //ループ回数（局番にもあたる）
[w:TMP0803] = 0; //機種を確認するためのオフセット
[w:TMP0804] = 0; //デバイスデータ転送の開始トリガのオフセット

```

```

while([w:TMP0802] < 32)
{
    if(([u32:TMP0800] & 0x00000001) == 0)
    {
        [w:TMP0804] = ([w:TMP0802] - 1) * 4;
    }
}

```

```

        //機種確認
        if([w:GD61020[w:TMP0803]] < 1)
        {
            set([b:GD62640.b0[w:TMP0804]]);
        }else{
            set([b:GD62642.b0[w:TMP0804]]);
        }
    }
}

```

```

    [u32:TMP0800] = [u32:TMP0800] >> 1;
    [w:TMP0802] = [w:TMP0802] + 1;
    [w:TMP0803] = [w:TMP0803] + 40;
}

```

```

set([b:GB61007]);
return;
}

```

//デバイスデータ転送開始

[w:GD62600] = 3;

//有効局に対してのみデバイスデータ転送を実施します。

[u32:TMP0800] = [u32:GS531] >> 1; //0bit目は未使用なので、あらかじめ1bit分右へシフトしま

す。

```
[w:TMP0802] = 1; //ループ回数（局番にもあたる）  
[w:TMP0803] = 0; //機種を確認するためのオフセット  
[w:TMP0804] = 0; //デバイスデータ転送の開始トリガのオフセット
```

```
while([w:TMP0802] < 32)  
{  
    if(([u32:TMP0800] & 0x00000001) == 0)  
    {  
        [w:TMP0804] = ([w:TMP0802] - 1) * 4;  
  
        //機種確認  
        if([w:GD61020[w:TMP0803]] < 1)  
        {  
            set([b:GD62640.b0[w:TMP0804]]);  
        }else{  
            set([b:GD62642.b0[w:TMP0804]]);  
        }  
    }  
  
    [u32:TMP0800] = [u32:TMP0800] >> 1;  
    [w:TMP0802] = [w:TMP0802] + 1;  
    [w:TMP0803] = [w:TMP0803] + 40;  
}  
set([b:GB61007]);  
return;
```

```
}else{  
    //30 分毎  
    if((([w:GS652] & 0xFF00) >> 8) == 0x0030)  
    {  
        //デバイスデータ転送開始  
        [w:GD62600] = 2;
```

//有効局に対してのみデバイスデータ転送を実施します。

```
[u32:TMP0800] = [u32:GS531] >> 1; //0bit 目は未使用なので、あらかじめ 1bit 分右ヘシフトし
```

ます。

```
[w:TMP0802] = 1; //ループ回数（局番にもあたる）  
[w:TMP0803] = 0; //機種を確認するためのオフセット  
[w:TMP0804] = 0; //デバイスデータ転送の開始トリガのオフセット
```

```
while([w:TMP0802] < 32)  
{  
    if(([u32:TMP0800] & 0x00000001) == 0)  
    {  
        [w:TMP0804] = ([w:TMP0802] - 1) * 4;  
  
        //機種確認  
        if([w:GD61020[w:TMP0803]] < 1)  
        {  
            set([b:GD62640.b0[w:TMP0804]]);  
        }else{  
            set([b:GD62642.b0[w:TMP0804]]);  
        }  
    }  
}
```

```

    }

    [u32:TMP0800] = [u32:TMP0800] >> 1;
    [w:TMP0802] = [w:TMP0802] + 1;
    [w:TMP0803] = [w:TMP0803] + 40;
}
set([b:GB61007]);
return;
}
}

//デバイスデータ転送開始
[w:GD62600] = 1;

//有効局に対してのみデバイスデータ転送を実施します。
[u32:TMP0800] = [u32:GS531] >> 1;    //0bit 目は未使用なので、あらかじめ 1bit 分右へシフトします。

[w:TMP0802] = 1; //ループ回数（局番にもあたる）
[w:TMP0803] = 0; //機種を確認するためのオフセット
[w:TMP0804] = 0; //デバイスデータ転送の開始トリガのオフセット

while([w:TMP0802] < 32)
{
    if(([u32:TMP0800] & 0x00000001) == 0)
    {
        [w:TMP0804] = ([w:TMP0802] - 1) * 4;

        //機種確認
        if([w:GD61020[w:TMP0803]] < 1)
        {
            set([b:GD62640.b0[w:TMP0804]]);
        } else {
            set([b:GD62642.b0[w:TMP0804]]);
        }
    }

    [u32:TMP0800] = [u32:TMP0800] >> 1;
    [w:TMP0802] = [w:TMP0802] + 1;
    [w:TMP0803] = [w:TMP0803] + 40;
}
set([b:GB61007]);
return;
} else {
    if(((([w:GS652] & 0x00FF) != 0) && ([b:GB61017] == 0N))
    {
        rst([b:GB61017]); //00 秒を過ぎたら、フラグをリセットします。
    }
}
}


```

スクリプト No.	30005	スクリプト名	Script30005
コメント	ロギング関係 2：総合電流の演算		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	ON 中 GB61007

```

//デバイスデータ転送した総合電流のデータに演算をします。

//デバイスデータ転送がすべて完了後に動作します。
if([u32:GS531] == (~[u32:GD62562] - 1))
{

```

```

[w:TMP0800] = 0;
[w:TMP0801] = 0;
[w:TMP0802] = 0;

while([w:TMP0800] < 31)
{
    if([w:GD61020[w:TMP0801]] == 0)
    {
        //EMU4
        switch([s16:GD62457[w:TMP0800]])
        {
            case -3: [flt:GD62302[w:TMP0802]] = [s16:GD62426[w:TMP0800]] * 0.001;
                     break;

            case -2: [flt:GD62302[w:TMP0802]] = [s16:GD62426[w:TMP0800]] * 0.01;
                     break;

            case -1: [flt:GD62302[w:TMP0802]] = [s16:GD62426[w:TMP0800]] * 0.1;
                     break;

            case 0:  [flt:GD62302[w:TMP0802]] = [s16:GD62426[w:TMP0800]];
                     break;
        }
    }
    else{
        //ME110
        switch([w:GD61025[w:TMP0801]])
        {
            case 1:  [flt:GD62302[w:TMP0802]] = [s16:GD62426[w:TMP0800]] * 0.01 ;
                     break;

            case 2:  [flt:GD62302[w:TMP0802]] = [s16:GD62426[w:TMP0800]] * 0.1;
                     break;

            case 3:  [flt:GD62302[w:TMP0802]] = [s16:GD62426[w:TMP0800]];
                     break;

            case 4:  [flt:GD62302[w:TMP0802]] = [s16:GD62426[w:TMP0800]] * 10;
                     break;
        }
    }

    [w:TMP0800] = [w:TMP0800] + 1;
    [w:TMP0801] = [w:TMP0801] + 25;
    [w:TMP0802] = [w:TMP0802] + 2;
}

//どのロギングをするか選択
switch([w:GD62600])
{
    case 1:  set([b:GB61003]); //1 分毎
            break;
}

```

```

case 2:  set([b:GB61003]); //1 分毎
        set([b:GB61004]); //30 分毎
        break;

case 3:  set([b:GB61003]); //1 分毎
        set([b:GB61004]); //30 分毎
        set([b:GB61005]); //1 時間毎
        break;

case 4:  set([b:GB61003]); //1 分毎
        set([b:GB61004]); //30 分毎
        set([b:GB61005]); //1 時間毎
        set([b:GB61006]); //1 日毎
        break;

case 5:  set([b:GB61003]); //1 分毎
        set([b:GB61004]); //30 分毎
        set([b:GB61005]); //1 時間毎
        set([b:GB61006]); //1 日毎
        break;

default: break;
}

[u32:GD62562] = 0;

set([b:GB61008]); //電力量の演算スクリプト起動

rst([b:GB61007]);
}

```

スクリプト No.	30006	スクリプト名	Script30006
コメント	ロギング関係 2：電力量の演算		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	ON 中 GB61008

//デバイスデータ転送した電力量のデータに演算をします。

```

[w:TMP0800] = 0;
[w:TMP0801] = 0;
[w:TMP0802] = 0;

//電力量は、1 時間、1 日、1 ヶ月ごとのみ、ロギング
if([w:GD62600] >= 3)
{
    while([w:TMP0800] <= 31)
    {
        if([w:GD61020[w:TMP0801]] == 0)
        {
            //EMU4
            switch([w:GD62488[w:TMP0800]])
            {
                case -2:  [flt:GD62240[w:TMP0802]] = [s32:GD62364[w:TMP0800]] * 0.01;
                        break;

                case -1:  [flt:GD62240[w:TMP0802]] = [s32:GD62364[w:TMP0800]] * 0.1;
                        break;

                case 0:   [flt:GD62240[w:TMP0802]] = [s32:GD62364[w:TMP0800]];
            }
        }
    }
}

```



```

        break;

    case 1:    [f1t:GD62240[w:TMP0802]] = [s32:GD62364[w:TMP0800]] * 10;
        break;

    case 2:    [f1t:GD62240[w:TMP0802]] = [s32:GD62364[w:TMP0800]] * 100;
        break;
    }
} else {
    //ME110
    switch([w:GD61028[w:TMP0801]])
    {
        case 1:    [f1t:GD62240[w:TMP0802]] = [s32:GD62364[w:TMP0800]] * 0.01 ;
            break;

        case 2:    [f1t:GD62240[w:TMP0802]] = [s32:GD62364[w:TMP0800]] * 0.1;
            break;

        case 3:    [f1t:GD62240[w:TMP0802]] = [s32:GD62364[w:TMP0800]];
            break;

        case 4:    [f1t:GD62240[w:TMP0802]] = [s32:GD62364[w:TMP0800]] * 10;
            break;

        case 5:    [f1t:GD62240[w:TMP0802]] = [s32:GD62364[w:TMP0800]] * 100;
            break;

        case 6:    [f1t:GD62240[w:TMP0802]] = [s32:GD62364[w:TMP0800]] * 1000;
            break;
    }
}

[w:TMP0800] = [w:TMP0800] + 1;
[w:TMP0801] = [w:TMP0801] + 25;
[w:TMP0802] = [w:TMP0802] + 2;
}

//どのロギングをするか選択
switch([w:GD62600])
{
    case 3:    set([b:GB61000]); //1 時間毎
        break;

    case 4:    set([b:GB61000]); //1 時間毎
        set([b:GB61001]); //1 日毎
        break;

    case 5:    set([b:GB61000]); //1 時間毎
        set([b:GB61001]); //1 日毎
        set([b:GB61002]); //1 ヶ月毎
        break;

    default:    break;
}

```

}			
set([b:GB61018]);			
rst([b:GB61008]);			
スクリプト No.	30021	スクリプト名	Script30021
コメント	各種パラメータをワークエリアに転送		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	ON 中 GB61013
<p>//各種パラメータのワークエリアに、レシピから読み込んだ値を転送します。</p> <p>//電流 乗率</p> <p>[w:GD62609] = [w:GD61025[w:GD62552]];</p> <p>//電圧 乗率</p> <p>[w:GD62610] = [w:GD61026[w:GD62552]];</p> <p>//電力 乗率</p> <p>[w:GD62611] = [w:GD61027[w:GD62552]];</p> <p>//電力量 乗率</p> <p>[w:GD62612] = [w:GD61028[w:GD62552]];</p> <p>//グラフ上限値（電力量）</p> <p>[flt:GD62566] = [flt:GD61031[w:GD62552]];</p> <p>//グラフ上限値（総合電流）</p> <p>[flt:GD62584] = ([1-248:s32:400520] * 0.1) * 1.1;</p> <p>//有効になっている局番に対応した内部デバイス（GB61021～）を ON します。</p> <p>[u32:TMP0800] = [u32:GS531] >> 1; //0bit 目は未使用なので、あらかじめ 1bit 分右ヘシフトします。</p> <p>[w:TMP0802] = 0;</p> <p>while([w:TMP0802] < 31)</p> <p>{</p> <p> if(([u32:TMP0800] & 0x00000001) == 1)</p> <p> {</p> <p> set([b:GB61021[w:TMP0802]]);</p> <p> }</p> <p> [u32:TMP0800] = [u32:TMP0800] >> 1;</p> <p> [w:TMP0802] = [w:TMP0802] + 1;</p> <p>}</p> <p>//局番選択ウィンドウで表示するビットランプを ON します。</p> <p>[w:TMP0803] = [w:GD10] - 1;</p> <p>set([b:GB61060[w:TMP0803]]);</p> <p>rst([b:GB61013]);</p>			
スクリプト No.	30027	スクリプト名	Script30027
コメント	一次電流（線間電圧、相電圧）表示・非表示設定		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	常時
<p>//パラメータの一次電流（線間電圧、相電圧）を条件によって表示/非表示を切り換えます。</p> <p>if([1-248:w:400513] == 4)</p> <p>{</p> <p> set([b:GB61016]);</p>			

```

[w:GD62628] = 2; //線間電圧オフセット
[w:GD62630] = 0; //相電圧オフセット
}else{
  rst([b:GB61016]);
  [w:GD62628] = 0; //線間電圧オフセット
  [w:GD62630] = 2; //相電圧オフセット
}

```

スクリプト No.	30039	スクリプト名	Script30039
コメント	局番切り換えタイミング変更		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	ON 中周期/1 秒 GB61093

```

[b:GB61093]=OFF;

[s16:GD63996]=[s16:GD61020[s16:GD62552]];

//実アクセスのための局番切り換えは、機種によってタイミングを変更します
//以下の処理は MEU4 用
if([s16:GD61020[s16:GD62552]]==1){
  switch([w:TMP0800])
  {
    case 1:  [w:GD10] = 1;      //局番 1
             break;

    case 2:  [w:GD10] = 2;      //局番 2
             break;

    case 3:  [w:GD10] = 3;      //局番 3
             break;

    case 4:  [w:GD10] = 4;      //局番 4
             break;

    case 5:  [w:GD10] = 5;      //局番 5
             break;

    case 6:  [w:GD10] = 6;      //局番 6
             break;

    case 7:  [w:GD10] = 7;      //局番 7
             break;

    case 8:  [w:GD10] = 8;      //局番 8
             break;

    case 9:  [w:GD10] = 9;      //局番 9
             break;

    case 10: [w:GD10] = 10;     //局番 10
             break;

    case 11: [w:GD10] = 11;     //局番 11
             break;

    case 12: [w:GD10] = 12;     //局番 12
             break;
  }
}

```

```
case 13: [w:GD10] = 13;    //局番 13
        break;

case 14: [w:GD10] = 14;    //局番 14
        break;

case 15: [w:GD10] = 15;    //局番 15
        break;

case 16: [w:GD10] = 16;    //局番 16
        break;

case 17: [w:GD10] = 17;    //局番 17
        break;

case 18: [w:GD10] = 18;    //局番 18
        break;

case 19: [w:GD10] = 19;    //局番 19
        break;

case 20: [w:GD10] = 20;    //局番 20
        break;

case 21: [w:GD10] = 21;    //局番 21
        break;

case 22: [w:GD10] = 22;    //局番 22
        break;

case 23: [w:GD10] = 23;    //局番 23
        break;

case 24: [w:GD10] = 24;    //局番 24
        break;

case 25: [w:GD10] = 25;    //局番 25
        break;

case 26: [w:GD10] = 26;    //局番 26
        break;

case 27: [w:GD10] = 27;    //局番 27
        break;

case 28: [w:GD10] = 28;    //局番 28
        break;

case 29: [w:GD10] = 29;    //局番 29
        break;

case 30: [w:GD10] = 30;    //局番 30
        break;

case 31: [w:GD10] = 31;    //局番 31
        break;
```

```

    default:    break;
}
}

```

ベース画面 30001

スクリプト No.	30025	スクリプト名	Script30025
コメント	無効局ロギングデータクリア		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	ON 中 GB61014
<pre> //無効になった局番のロギングデータをクリアします。 [u32:TMP0800] = [u32:GS531] >> 1; //0bit 目は未使用なので、あらかじめ 1bit 分右ヘシフトします。 [w:TMP0802] = 1; [w:TMP0803] = 0; while([w:TMP0802] < 32) { if((([u32:TMP0800] & 0x00000001) == 1) { [flt:GD62240[w:TMP0803]] = 0; //電力量 [flt:GD62302[w:TMP0803]] = 0; //総合電流 } [u32:TMP0800] = [u32:TMP0800] >> 1; [w:TMP0802] = [w:TMP0802] + 1; [w:TMP0803] = [w:TMP0803] + 2; } rst([b:GB61014]); </pre>			

ベース画面 30009

スクリプト No.	30029	スクリプト名	Script30029
コメント	現在時刻取得		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	立上り GB40
<pre> //画面表示時に年月日時分秒を格納 [w:GD62632]=[w:GS650]; [w:GD62633]=[w:GS651]; [w:GD62634]=[w:GS652]; </pre>			
スクリプト No.	30017	スクリプト名	Script30017
コメント	電力量グラフ 上限値保存		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	立上り GB61010
<pre> //電力量グラフの上限値を保存します。 [flt:GD61031[w:GD62552]] = [flt:GD62566]; set([b:GD62560.b1]); </pre>			

ベース画面 30010

スクリプト No.	30028	スクリプト名	Script30028
コメント	現在時刻取得		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	立上り GB40
<pre> //画面表示時に年月日時分秒を格納 [w:GD62635]=[w:GS650]; </pre>			

[w:GD62636]=[w:GS651]; [w:GD62637]=[w:GS652];			
スクリプト No.	30016	スクリプト名	Script30016
コメント	総合電流グラフ 上限値保存		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	立上り GB61010
//電力量グラフの上限値を保存します。 [flt:GD61033[w:GD62552]] = [flt:GD62584]; set([b:GD62560.b1]);			

ベース画面 30020

スクリプト No.	30020	スクリプト名	Script30020
コメント	パラメータ書き込み		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	ON 中 GB61012
//フラグに従い、パラメータを EcoMonitor に書き込みます。 switch([w:GD62607]) { case 1: //相線式のデバイス (400513) に、値を書き込みます。 [1-248:w:400513] = [w:GD62601]; break; case 2: //センサ種類のデバイス (400532) に、値を書き込みます。 [1-248:w:400532] = [w:GD62602]; break; case 3: //電流 乗率のデバイス (GD61011) に、値を書き込みます。 [w:GD61025[w:GD62552]] = [w:GD62603]; [w:GD62609] = [w:GD62603]; break; case 4: //電圧 乗率のデバイス (GD61012) に、値を書き込みます。 [w:GD61026[w:GD62552]] = [w:GD62604]; [w:GD62610] = [w:GD62604]; break; case 5: //電力 乗率のデバイス (GD61013) に、値を書き込みます。 [w:GD61027[w:GD62552]] = [w:GD62605]; [w:GD62611] = [w:GD62605]; break; case 6: //電力量 乗率のデバイス (GD61014) に、値を書き込みます。 [w:GD61028[w:GD62552]] = [w:GD62606]; [w:GD62612] = [w:GD62606]; break; default: break; } set([b:GD62560.b1]); rst([b:GB61012]);			

ウィンドウ画面 30030

スクリプト No.	30037	スクリプト名	Script30037
コメント	W-30008 画面起動時		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	立上り GB40
<p>//ウィンドウ起動時、各種設定の内容を反映します。</p> <p>[w:GD62622] = 0; //ビットランプのオフセット [w:GD62623] = 0; //名称のオフセット rst([b:GB61092]); //局番 32 を表示しないためのフラグ</p> <p>//1～8 局の間で、有効になっている局番のみ動作条件を OFF します。 //OFF=使用可能 ON=使用不可 [w:TMP0800] = 0; while([w:TMP0800] < 8) { if([b:GB61021[w:TMP0800]] == OFF) { rst([b:GB61052[w:TMP0800]]); //動作条件 OFF } else { set([b:GB61052[w:TMP0800]]); //動作条件 ON } [w:TMP0800] = [w:TMP0800] + 1; } </p>			
スクリプト No.	30034	スクリプト名	Script30034
コメント	スクロール		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	立上り GB61019
<p>//画面をスクロールします。</p> <p>//ビットランプのオフセットを設定します。 //スクロールはループするようにします。 if([w:GD62622] >= 8) { [w:GD62622] = [w:GD62622] - 8; } else { [w:GD62622] = 24; } //名称のオフセットを設定します。 [w:GD62623] = [w:GD62622] * 40; //表示している局番で、有効になっている局番のみ動作条件を OFF します。 //OFF=使用可能 ON=使用不可 [w:TMP0800] = [w:GD62622]; [w:TMP0801] = 0; while([w:TMP0801] < 8) { if([w:TMP0800] != 31) { rst([b:GB61092]); if([b:GB61021[w:TMP0800]] == OFF) { rst([b:GB61052[w:TMP0801]]); //動作条件 OFF } else { </p>			

```

        set([b:GB61052[w:TMP0801]]); //動作条件 ON
    }
} else {
    set([b:GB61092]);
}

[w:TMP0800] = [w:TMP0800] + 1;
[w:TMP0801] = [w:TMP0801] + 1;
}

```

スクリプト No.	30035	スクリプト名	Script30035
コメント	スクロール		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	立上り GB61020

//画面をスクロールします。

//ビットランプのオフセットを設定します。
//スクロールはループするようにします。

```

if([w:GD62622] < 24)
{
    [w:GD62622] = [w:GD62622] + 8;
} else {
    [w:GD62622] = 0;
}

```

//名称のオフセットを設定します。
[w:GD62623] = [w:GD62622] * 40;

//表示している局番で、有効になっている局番のみ動作条件を OFF します。

//OFF=使用可能 ON=使用不可

```

[w:TMP0800] = [w:GD62622];
[w:TMP0801] = 0;
while([w:TMP0801] < 8)
{
    if([w:TMP0800] != 31)
    {
        rst([b:GB61092]);

        if([b:GB61021[w:TMP800]] == OFF)
        {
            rst([b:GB61052[w:TMP0801]]); //動作条件 OFF
        } else {
            set([b:GB61052[w:TMP0801]]); //動作条件 ON
        }
    } else {
        set([b:GB61092]);
    }

    [w:TMP0800] = [w:TMP0800] + 1;
    [w:TMP0801] = [w:TMP0801] + 1;
}

```


スクリプト No.	30036	スクリプト名	Script30036
コメント	局番切り換え処理		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	ON 中 GB61091
<p>//局番の切り換えを実施します。 //また、局番を切り換える際に必要な設定も行います。</p> <p>[w:TMP0800] = [w:GD62765] + [w:GD62622]; //選択された局番を計算します。 [w:TMP0801] = 0;</p> <p>//選択された局番に対応したビットを ON します。 while([w:TMP0801] < 31) { if([w:TMP0801] + 1 == [w:TMP0800]) { set([b:GB61060[w:TMP0801]]); }else{ rst([b:GB61060[w:TMP0801]]); } [w:TMP0801] = [w:TMP0801] + 1; } rst([b:GB61091]);</p>			
スクリプト No.	30038	スクリプト名	Script30038
コメント	局番切り換え		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	画面を閉じる時
<p>//選択された局番に対応した処理を実施します。 [w:TMP0801] = 0;</p> <p>while([w:TMP0801] < 31) { if([b:GB61060[w:TMP0801]] == ON) { [w:TMP0800] = [w:TMP0801] + 1; break; } [w:TMP0801] = [w:TMP0801] + 1; } </p> <p>//局番に対応するオフセット値を設定します。 switch([w:TMP0800]) { case 1: [w:GD62552] = 0; [w:GD62565] = 0; break; case 2: [w:GD62552] = 40; [w:GD62565] = 2; break; case 3: [w:GD62552] = 80; [w:GD62565] = 4; break; case 4: [w:GD62552] = 120; [w:GD62565] = 6; break; </p>			

```
case 5:  [w:GD62552] = 160;
        [w:GD62565] = 8;
        break;

case 6:  [w:GD62552] = 200;
        [w:GD62565] = 10;
        break;

case 7:  [w:GD62552] = 240;
        [w:GD62565] = 12;
        break;

case 8:  [w:GD62552] = 280;
        [w:GD62565] = 14;
        break;

case 9:  [w:GD62552] = 320;
        [w:GD62565] = 16;
        break;

case 10: [w:GD62552] = 360;
        [w:GD62565] = 18;
        break;

case 11: [w:GD62552] = 400;
        [w:GD62565] = 20;
        break;

case 12: [w:GD62552] = 440;
        [w:GD62565] = 22;
        break;

case 13: [w:GD62552] = 480;
        [w:GD62565] = 24;
        break;

case 14: [w:GD62552] = 520;
        [w:GD62565] = 26;
        break;

case 15: [w:GD62552] = 560;
        [w:GD62565] = 28;
        break;

case 16: [w:GD62552] = 600;
        [w:GD62565] = 30;
        break;

case 17: [w:GD62552] = 640;
        [w:GD62565] = 32;
        break;

case 18: [w:GD62552] = 680;
        [w:GD62565] = 34;
        break;
```

```
case 19:  [w:GD62552] = 720;
          [w:GD62565] = 36;
          break;

case 20:  [w:GD62552] = 760;
          [w:GD62565] = 38;
          break;

case 21:  [w:GD62552] = 800;
          [w:GD62565] = 40;
          break;

case 22:  [w:GD62552] = 840;
          [w:GD62565] = 42;
          break;

case 23:  [w:GD62552] = 880;
          [w:GD62565] = 44;
          break;

case 24:  [w:GD62552] = 920;
          [w:GD62565] = 46;
          break;

case 25:  [w:GD62552] = 960;
          [w:GD62565] = 48;
          break;

case 26:  [w:GD62552] = 1000;
          [w:GD62565] = 50;
          break;

case 27:  [w:GD62552] = 1040;
          [w:GD62565] = 52;
          break;

case 28:  [w:GD62552] = 1080;
          [w:GD62565] = 54;
          break;

case 29:  [w:GD62552] = 1120;
          [w:GD62565] = 56;
          break;

case 30:  [w:GD62552] = 1160;
          [w:GD62565] = 58;
          break;

case 31:  [w:GD62552] = 1200;
          [w:GD62565] = 60;
          break;
```

```
default:  break;
```

```
}
```

```

//実アクセスのための局番切り換えは、機種によってタイミングを変更します
//以下の処理は ME110 用
if ([s16:GD61020[s16:GD62552]]==0) {
  switch ([w:TMP0800])
  {
    case 1:  [w:GD10] = 1;      //局番 1
             break;

    case 2:  [w:GD10] = 2;      //局番 2
             break;

    case 3:  [w:GD10] = 3;      //局番 3
             break;

    case 4:  [w:GD10] = 4;      //局番 4
             break;

    case 5:  [w:GD10] = 5;      //局番 5
             break;

    case 6:  [w:GD10] = 6;      //局番 6
             break;

    case 7:  [w:GD10] = 7;      //局番 7
             break;

    case 8:  [w:GD10] = 8;      //局番 8
             break;

    case 9:  [w:GD10] = 9;      //局番 9
             break;

    case 10: [w:GD10] = 10;     //局番 10
             break;

    case 11: [w:GD10] = 11;     //局番 11
             break;

    case 12: [w:GD10] = 12;     //局番 12
             break;

    case 13: [w:GD10] = 13;     //局番 13
             break;

    case 14: [w:GD10] = 14;     //局番 14
             break;

    case 15: [w:GD10] = 15;     //局番 15
             break;

    case 16: [w:GD10] = 16;     //局番 16
             break;

    case 17: [w:GD10] = 17;     //局番 17
             break;
  }
}

```

```

case 18: [w:GD10] = 18;    //局番 18
        break;

case 19: [w:GD10] = 19;    //局番 19
        break;

case 20: [w:GD10] = 20;    //局番 20
        break;

case 21: [w:GD10] = 21;    //局番 21
        break;

case 22: [w:GD10] = 22;    //局番 22
        break;

case 23: [w:GD10] = 23;    //局番 23
        break;

case 24: [w:GD10] = 24;    //局番 24
        break;

case 25: [w:GD10] = 25;    //局番 25
        break;

case 26: [w:GD10] = 26;    //局番 26
        break;

case 27: [w:GD10] = 27;    //局番 27
        break;

case 28: [w:GD10] = 28;    //局番 28
        break;

case 29: [w:GD10] = 29;    //局番 29
        break;

case 30: [w:GD10] = 30;    //局番 30
        break;

case 31: [w:GD10] = 31;    //局番 31
        break;

default: break;
}
}

//機種
[w:GD62553] = [w:GD61020[w:GD62552]];

//電流 乗率
[w:GD62609] = [w:GD61025[w:GD62552]];

//電圧 乗率
[w:GD62610] = [w:GD61026[w:GD62552]];

//電力 乗率

```

```
[w:GD62611] = [w:GD61027[w:GD62552]];
```

```
//電力量 乗率
```

```
[w:GD62612] = [w:GD61028[w:GD62552]];
```

```
//電力量 グラフ上限値
```

```
[flt:GD62566] = [flt:GD61031[w:GD62552]];
```

```
//総合電流 グラフ上限値
```

```
[flt:GD62584] = [flt:GD61033[w:GD62552]];
```

```
//オブジェクトスクリプト条件変更タイミング調整のため追加
```

```
set([b:GB61093]);
```

ウィンドウ画面 30031

スクリプト No.	30033	スクリプト名	Script30033
コメント	W-30004 画面起動時		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	立上り GB40

```
//ウィンドウ起動時、各種設定の内容を反映します。
```

```
[w:GD62622] = 0; //ビットランプのオフセット
```

```
[w:GD62623] = 0; //名称、機種のオフセット
```

```
rst([b:GB61092]); //局番 32 を表示しないためのフラグ
```

```
//1～8 局の間で、有効になっている局番のみ動作条件を OFF します。
```

```
//OFF=使用可能 ON=使用不可
```

```
[w:TMP0800] = 0;
```

```
while([w:TMP0800] < 8)
```

```
{
```

```
  if([b:GB61021[w:TMP800]] == OFF)
```

```
  {
```

```
    rst([b:GB61052[w:TMP0800]]); //動作条件 OFF
```

```
  }else{
```

```
    set([b:GB61052[w:TMP0800]]); //動作条件 ON
```

```
  }
```

```
  [w:TMP0800] = [w:TMP0800] + 1;
```

```
}
```

スクリプト No.	30031	スクリプト名	Script30031
コメント	スクロール		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	立上り GB61019

```
//画面をスクロールします。
```

```
//ビットランプのオフセットを設定します。
```

```
//スクロールはループするようにします。
```

```
if([w:GD62622] >= 8)
```

```
{
```

```
  [w:GD62622] = [w:GD62622] - 8;
```

```
}else{
```

```
  [w:GD62622] = 24;
```

```
}
```

```
//名称のオフセットを設定します。
```

```
[w:GD62623] = [w:GD62622] * 40;
```

//表示している局番で、有効になっている局番のみ動作条件を OFF します。

//OFF=使用可能 ON=使用不可

[w:TMP0800] = [w:GD62622];

[w:TMP0801] = 0;

while([w:TMP0801] < 8)

```
{
    if([w:TMP0800] != 31)
    {
        rst([b:GB61092]);
        if([b:GB61021[w:TMP800]] == OFF)
        {
            rst([b:GB61052[w:TMP0801]]); //動作条件 OFF
        }else{
            set([b:GB61052[w:TMP0801]]); //動作条件 ON
        }
    }else{
        set([b:GB61092]);
    }
    [w:TMP0800] = [w:TMP0800] + 1;
    [w:TMP0801] = [w:TMP0801] + 1;
}
```

スクリプト No.	30032	スクリプト名	Script30032
コメント	スクロール		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	立上り GB61020

//スクロールします。

//ビットランプのオフセットを設定します。

//スクロールはループするようにします。

if([w:GD62622] < 24)

```
{
    [w:GD62622] = [w:GD62622] + 8;
}else{
    [w:GD62622] = 0;
}
```

//名称のオフセットを設定します。

[w:GD62623] = [w:GD62622] * 40;

//表示している局番で、有効になっている局番のみ動作条件を OFF します。

//OFF=使用可能 ON=使用不可

[w:TMP0800] = [w:GD62622];

[w:TMP0801] = 0;

while([w:TMP0801] < 8)

```
{
    if([w:TMP0800] != 31)
    {
        rst([b:GB61092]);
        if([b:GB61021[w:TMP800]] == OFF)
        {
            rst([b:GB61052[w:TMP0801]]); //動作条件 OFF
        }else{
            set([b:GB61052[w:TMP0801]]); //動作条件 ON
        }
    }else{
        set([b:GB61092]);
    }
}
```

<pre> } [w:TMP0800] = [w:TMP0800] + 1; [w:TMP0801] = [w:TMP0801] + 1; } </pre>			
スクリプト No.	30030	スクリプト名	Script30030
コメント	W-30004 レシピ保存		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	画面を閉じる時
<pre> //W-30004 で設定した内容を、レシピへ保存します。 [w:TMP0800] = 0; [u32:TMP0801] = [u32:GS531]; //現在の局遮断の状態を格納します。 //W-30004 で設定した ON/OFF の状態をワードデバイスに反映します。 while([w:TMP0800] < 32) { if([b:GB61021[w:TMP0800]] == ON) { [u32:TMP0803] = 0x00000002 << [w:TMP0800] ; [u32:TMP0801] = [u32:TMP0801] [u32:TMP0803]; }else{ [u32:TMP0803] = 0x00000002 << [w:TMP0800] ; [u32:TMP0801] = [u32:TMP0801] & (~[u32:TMP0803]); } [w:TMP0800] = [w:TMP0800] + 1; } [u32:GS531] = [u32:TMP0801]; //反映した結果を GS531 へ設定します。 set([b:GB61015]); set([b:GD62560.b1]); //レシピ読み込み実行 </pre>			

5.7.3 オブジェクトスクリプト

ベース画面 30002

オブジェクト(名称)	数値表示(1 相電流_数値)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号付き BIN32	トリガ種別	常時
<pre> //小数点の位置を算出しています。 if([s16:GD63996]==0) { //EMU4 switch([1-248:s16:400755]) { case -3: my.decimal_point = 3; break; case -2: my.decimal_point = 2; break; case -1: my.decimal_point = 1; break; case 0: my.decimal_point = 0; break; } } </pre>			


```

    }
} else {
    //ME110
    switch([s16:GD61025[s16:GD62552]])
    {
        case 1: my.decimal_point = 2;
            break;

        case 2: my.decimal_point = 1;
            break;

        case 3: my.decimal_point = 0;
            break;

        case 4: $V = $$ * 10;
            my.decimal_point = 0;
            break;

        default: my.decimal_point = 2;
            break;
    }
}
redraw_object();

```

オブジェクト(名称)	数値表示(2相電流_数値)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号付き BIN32	トリガ種別	常時

```

//小数点の位置を算出しています。
if([s16:GD63996]==0)
{
    //EMU4
    switch([1-248:s16:400755])
    {
        case -3: my.decimal_point = 3;
            break;

        case -2: my.decimal_point = 2;
            break;

        case -1: my.decimal_point = 1;
            break;

        case 0: my.decimal_point = 0;
            break;

    }
} else {
    //ME110
    switch([s16:GD61025[s16:GD62552]])
    {
        case 1: my.decimal_point = 2;
            break;

        case 2: my.decimal_point = 1;
            break;
    }
}

```

```

        case 3: my.decimal_point = 0;
                break;

        case 4: $V = $$ * 10;
                my.decimal_point = 0;
                break;

        default: my.decimal_point = 2;
                break;
    }
}

redraw_object();

```

オブジェクト(名称)	数値表示(3相電流_数値)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号付き BIN32	トリガ種別	常時

```

//小数点の位置を算出しています。
if([s16:GD63996]==0)
{
    //EMU4
    switch([1-248:s16:400755])
    {
        case -3: my.decimal_point = 3;
                break;

        case -2: my.decimal_point = 2;
                break;

        case -1: my.decimal_point = 1;
                break;

        case 0: my.decimal_point = 0;
                break;

    }

}
}else{
    //ME110
    switch([s16:GD61025[s16:GD62552]])
    {
        case 1: my.decimal_point = 2;
                break;

        case 2: my.decimal_point = 1;
                break;

        case 3: my.decimal_point = 0;
                break;

        case 4: $V = $$ * 10;
                my.decimal_point = 0;
                break;

        default: my.decimal_point = 2;
                break;
    }
}

```

}			
}			
redraw_object();			
オブジェクト(名称)	数値表示(1 相電流デマンド_数値)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号付き BIN32	トリガ種別	常時
<pre>//小数点の位置を算出しています。 if([s16:GD63996]==0) { //EMU4 switch([1-248:s16:400755]) { case -3: my.decimal_point = 3; break; case -2: my.decimal_point = 2; break; case -1: my.decimal_point = 1; break; case 0: my.decimal_point = 0; break; } }else{ //ME110 switch([s16:GD61025[s16:GD62552]]) { case 1: my.decimal_point = 2; break; case 2: my.decimal_point = 1; break; case 3: my.decimal_point = 0; break; case 4: \$V = \$\$ * 10; my.decimal_point = 0; break; default: my.decimal_point = 2; break; } } redraw_object();//小数点の位置を算出しています。 if([s16:GD63996]==0) { //EMU4 switch([1-248:s16:400755]) { case -3: my.decimal_point = 3;</pre>			

```

        break;

    case -2: my.decimal_point = 2;
        break;

    case -1: my.decimal_point = 1;
        break;

    case 0: my.decimal_point = 0;
        break;

}

}else{
    //ME110
    switch([s16:GD61025[s16:GD62552]])
    {
        case 1: my.decimal_point = 2;
            break;

        case 2: my.decimal_point = 1;
            break;

        case 3: my.decimal_point = 0;
            break;

        case 4: $V = $$ * 10;
            my.decimal_point = 0;
            break;

        default: my.decimal_point = 2;
            break;
    }

}

redraw_object();

```

オブジェクト(名称)	数値表示(2 相電流デマンド_数値)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号付き BIN32	トリガ種別	常時

```

//小数点の位置を算出しています。
if([s16:GD63996]==0)
{
    //EMU4
    switch([1-248:s16:400755])
    {
        case -3: my.decimal_point = 3;
            break;

        case -2: my.decimal_point = 2;
            break;

        case -1: my.decimal_point = 1;
            break;

        case 0: my.decimal_point = 0;
            break;
    }
}

```

```

}
}else{
//ME110
switch([s16:GD61025[s16:GD62552]])
{
case 1: my.decimal_point = 2;
break;

case 2: my.decimal_point = 1;
break;

case 3: my.decimal_point = 0;
break;

case 4: $V = $$ * 10;
my.decimal_point = 0;
break;

default: my.decimal_point = 2;
break;
}
}

redraw_object();

```

オブジェクト(名称)	数値表示(3 相電流デマンド_数値)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号付き BIN32	トリガ種別	常時

```

//小数点の位置を算出しています。
if([s16:GD63996]==0)
{
//EMU4
switch([1-248:s16:400755])
{
case -3: my.decimal_point = 3;
break;

case -2: my.decimal_point = 2;
break;

case -1: my.decimal_point = 1;
break;

case 0: my.decimal_point = 0;
break;

}
}

}else{
//ME110
switch([s16:GD61025[s16:GD62552]])
{
case 1: my.decimal_point = 2;
break;

```

```

        case 2: my.decimal_point = 1;
            break;

        case 3: my.decimal_point = 0;
            break;

        case 4: $V = $$ * 10;
            my.decimal_point = 0;
            break;

        default: my.decimal_point = 2;
            break;
    }
}

redraw_object();

```

オブジェクト(名称)	数値表示(1-2 線間電圧_数値)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号付き BIN32	トリガ種別	常時

```

//小数点の位置を算出しています。
if([s16:GD63996]==0)
{
    //EMU4
    switch([1-248:s16:400756])
    {
        case -1: my.decimal_point = 1;
            break;

        case 0: my.decimal_point = 0;
            break;

    }
}
}else{
    //ME110
    switch([s16:GD61026[s16:GD62552]])
    {
        case 1: my.decimal_point = 1;
            break;

        case 2: my.decimal_point = 0;
            break;

        case 3: $V = $$ * 10;
            my.decimal_point = 0;
            break;

        case 4: $V = $$ * 100;
            my.decimal_point = 0;
            break;

        default: $V = $$ * 10;
            my.decimal_point = 0;
            break;
    }
}

```

<pre> } redraw_object(); </pre>			
オブジェクト(名称)	数値表示(2-3 線間電圧_数値)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号付き BIN32	トリガ種別	常時
<pre> //小数点の位置を算出しています。 if([s16:GD63996]==0) { //EMU4 switch([1-248:s16:400756]) { case -1: my.decimal_point = 1; break; case 0: my.decimal_point = 0; break; } } else{ //ME110 switch([s16:GD61026[s16:GD62552]]) { case 1: my.decimal_point = 1; break; case 2: my.decimal_point = 0; break; case 3: \$V = \$\$ * 10; my.decimal_point = 0; break; case 4: \$V = \$\$ * 100; my.decimal_point = 0; break; default: \$V = \$\$ * 10; my.decimal_point = 0; break; } } redraw_object(); </pre>			
オブジェクト(名称)	数値表示(3-1 線間電圧_数値)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号付き BIN32	トリガ種別	常時
<pre> //小数点の位置を算出しています。 if([s16:GD63996]==0) { //EMU4 switch([1-248:s16:400756]) { case -1: my.decimal_point = 1; break; case 0: my.decimal_point = 0; </pre>			

```

        break;

    }

} else {
    //ME110
    switch([s16:GD61026[s16:GD62552]])
    {
        case 1: my.decimal_point = 1;
            break;

        case 2: my.decimal_point = 0;
            break;

        case 3: $V = $$ * 10;
            my.decimal_point = 0;
            break;

        case 4: $V = $$ * 100;
            my.decimal_point = 0;
            break;

        default: $V = $$ * 10;
            my.decimal_point = 0;
            break;
    }
}

redraw_object();

```

オブジェクト(名称)	数値表示(電力_数値)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号付き BIN32	トリガ種別	常時

```

//小数点の位置を算出しています。
if([s16:GD63996]==0)
{
    //EMU4
    switch([1-248:s16:400757])
    {
        case -3: my.decimal_point = 3;
            break;

        case -2: my.decimal_point = 2;
            break;

        case -1: my.decimal_point = 1;
            break;

        case 0: my.decimal_point = 0;
            break;

        case 1: $V = $$ * 10;
            my.decimal_point = 0;
            break;
    }
}

} else {

```



```
//ME110
switch([s16:GD61027[s16:GD62552]])
{
    case 1: my.decimal_point = 4;
            break;

    case 2: my.decimal_point = 3;
            break;

    case 3: my.decimal_point = 2;
            break;

    case 4: my.decimal_point = 1;
            break;

    case 5: my.decimal_point = 0;
            break;

    case 6: $V = $$ * 10;
            my.decimal_point = 0;
            break;

    case 7: $V = $$ * 100;
            my.decimal_point = 0;
            break;

    default: my.decimal_point = 2;
            break;
}

}

redraw_object();
```

オブジェクト(名称)	数値表示(電力デマンド_数値)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号付き BIN32	トリガ種別	常時

```
//小数点の位置を算出しています。
if([s16:GD63996]==0)
{
    //EMU4
    switch([1-248:s16:400757])
    {
        case -3: my.decimal_point = 3;
                break;

        case -2: my.decimal_point = 2;
                break;

        case -1: my.decimal_point = 1;
                break;

        case 0: my.decimal_point = 0;
                break;

        case 1: $V = $$ * 10;
                my.decimal_point = 0;
                break;
    }
}
```

```

}

}else{
//ME110
switch([s16:GD61027[s16:GD62552]])
{
case 1: my.decimal_point = 4;
break;

case 2: my.decimal_point = 3;
break;

case 3: my.decimal_point = 2;
break;

case 4: my.decimal_point = 1;
break;

case 5: my.decimal_point = 0;
break;

case 6: $V = $$ * 10;
my.decimal_point = 0;
break;

case 7: $V = $$ * 100;
my.decimal_point = 0;
break;

default: my.decimal_point = 2;
break;
}

}

redraw_object();

```

オブジェクト(名称)	数値表示(無効電力_数値)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号付き BIN32	トリガ種別	常時

```

//小数点の位置を算出しています。
if([s16:GD63996]==0)
{
//EMU4
switch([1-248:s16:400757])
{
case -3: my.decimal_point = 3;
break;

case -2: my.decimal_point = 2;
break;

case -1: my.decimal_point = 1;
break;

case 0: my.decimal_point = 0;
break;
}
}

```

```

        case 1:  $V = $$ * 10;
                 my.decimal_point = 0;
                 break;
    }

} else {
    //ME110
    switch([s16:GD61027[s16:GD62552]])
    {
        case 1: my.decimal_point = 4;
                 break;

        case 2: my.decimal_point = 3;
                 break;

        case 3: my.decimal_point = 2;
                 break;

        case 4: my.decimal_point = 1;
                 break;

        case 5: my.decimal_point = 0;
                 break;

        case 6: $V = $$ * 10;
                 my.decimal_point = 0;
                 break;

        case 7: $V = $$ * 100;
                 my.decimal_point = 0;
                 break;

        default: my.decimal_point = 2;
                 break;
    }
}

redraw_object();

```

オブジェクト(名称)	数値表示(電力量_数値)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号付き BIN32	トリガ種別	常時

```

//小数点の位置を算出しています。
if([s16:GD63996]==0)
{
    //EMU4
    switch([1-248:s16:400758])
    {
        case -2: my.decimal_point = 2;
                 break;

        case -1: my.decimal_point = 1;
                 break;

        case 0:  my.decimal_point = 0;
                 break;
    }
}

```

```

        case 1:  $V = $$ * 10;
                 my.decimal_point = 0;
                 break;

        case 2:  $V = $$ * 100;
                 my.decimal_point = 0;
                 break;
    }

} else {
    //ME110
    switch([s16:GD61028[s16:GD62552]])
    {
        case 1: my.decimal_point = 2;
                 break;

        case 2: my.decimal_point = 1;
                 break;

        case 3: my.decimal_point = 0;
                 break;

        case 4: $V = $$ * 10;
                 my.decimal_point = 0;
                 break;

        case 5: $V = $$ * 100;
                 my.decimal_point = 0;
                 break;

        case 6: $V = $$ * 1000;
                 my.decimal_point = 0;
                 break;

        default: my.decimal_point = 1;
                 break;
    }
}

redraw_object();

```

オブジェクト(名称)	数値表示(無効電力量_数値)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号付き BIN32	トリガ種別	常時

```

//小数点の位置を算出しています。
if([s16:GD63996]==0)
{
    //EMU4
    switch([1-248:s16:400758])
    {
        case -2: my.decimal_point = 2;
                 break;

        case -1: my.decimal_point = 1;
                 break;

        case 0:  my.decimal_point = 0;

```

```

        break;

    case 1:  $V = $$ * 10;
             my.decimal_point = 0;
             break;

    case 2:  $V = $$ * 100;
             my.decimal_point = 0;
             break;
}

}else{
//ME110
switch([s16:GD61028[s16:GD62552]])
{
    case 1: my.decimal_point = 2;
            break;

    case 2: my.decimal_point = 1;
            break;

    case 3: my.decimal_point = 0;
            break;

    case 4: $V = $$ * 10;
            my.decimal_point = 0;
            break;

    case 5: $V = $$ * 100;
            my.decimal_point = 0;
            break;

    case 6: $V = $$ * 1000;
            my.decimal_point = 0;
            break;

    default: my.decimal_point = 1;
            break;
}
}

redraw_object();

```

オブジェクト(名称)	数値表示(C02 排出量_数値)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	実数	トリガ種別	常時

```

//C02 排出量を計算します。
if([s16:GD63996]==0)
{
//EMU4
switch([1-248:s16:400758])
{
    case -2:  $V = $$ * 0.01 * [flt:GD61021[s16:GD62552]];
              my.decimal_point = 2;
              break;

    case -1:  $V = $$ * 0.1 * [flt:GD61021[s16:GD62552]];

```

```

        my.decimal_point = 1;
        break;

    case 0:    $V = $$ * [flt:GD61021[s16:GD62552]];
        break;

    case 1:    $V = $$ * 10 * [flt:GD61021[s16:GD62552]];
        break;

    case 2:    $V = $$ * 100 * [flt:GD61021[s16:GD62552]];
        break;
}

}else{
    //ME110
    switch([s16:GD61028[s16:GD62552]])
    {
        case 1: $V = $$ * 0.01 * [flt:GD61021[s16:GD62552]];
            my.decimal_point = 2;
            break;

        case 2: $V = $$ * 0.1 * [flt:GD61021[s16:GD62552]];
            my.decimal_point = 1;
            break;

        case 3: $V = $$ * [flt:GD61021[s16:GD62552]];
            break;

        case 4: $V = $$ * 10 * [flt:GD61021[s16:GD62552]];
            break;

        case 5: $V = $$ * 100 * [flt:GD61021[s16:GD62552]];
            break;

        case 6: $V = $$ * 1000 * [flt:GD61021[s16:GD62552]];
            break;
    }
}

redraw_object();

```

オブジェクト(名称)	数値表示(電気料金_数値)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	実数	トリガ種別	常時

//電気料金を計算します。

```

if([s16:GD63996]==0)
{
    //EMU4
    switch([1-248:s16:400758])
    {
        case -2:    $V = $$ * 0.01 * [flt:GD61023[s16:GD62552]];
            break;

        case -1:    $V = $$ * 0.1 * [flt:GD61023[s16:GD62552]];
            break;
    }
}

```

```

    case 0:  $V = $$ * [flt:GD61023[s16:GD62552]];
              break;

    case 1:  $V = $$ * 10 * [flt:GD61023[s16:GD62552]];
              break;

    case 2:  $V = $$ * 100 * [flt:GD61023[s16:GD62552]];
              break;
  }

}else{
  //ME110
  switch([s16:GD61028[s16:GD62552]])
  {
    case 1: $V = $$ * 0.01 * [flt:GD61023[s16:GD62552]];
              break;

    case 2: $V = $$ * 0.1 * [flt:GD61023[s16:GD62552]];
              break;

    case 3: $V = $$ * [flt:GD61023[s16:GD62552]];
              break;

    case 4: $V = $$ * 10 * [flt:GD61023[s16:GD62552]];
              break;

    case 5: $V = $$ * 100 * [flt:GD61023[s16:GD62552]];
              break;

    case 6: $V = $$ * 1000 * [flt:GD61023[s16:GD62552]];
              break;
  }
}

redraw_object();

```

ベース画面 30009

オブジェクト(名称)	数値表示(現在値_No.1)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時

```

//小数点の位置を算出しています。
if([s16:GD63996]==0)
{
  //EMU4
  switch([1-248:s16:400758])
  {
    case -2: my.decimal_point = 2;
              break;

    case -1: my.decimal_point = 1;
              break;

    case 0:  my.decimal_point = 0;
              break;

    case 1:  $V = $$ * 10;

```

```

        my.decimal_point = 0;
        break;

    case 2:    $V = $$ * 100;
        my.decimal_point = 0;
        break;
}

}else{
//ME110
switch([s16:GD61028[s16:GD62552]])
{
    case 1: my.decimal_point = 2;
        break;

    case 2: my.decimal_point = 1;
        break;

    case 3: my.decimal_point = 0;
        break;

    case 4: $V = $$ * 10;
        my.decimal_point = 0;
        break;

    case 5: $V = $$ * 100;
        my.decimal_point = 0;
        break;

    case 6: $V = $$ * 1000;
        my.decimal_point = 0;
        break;
}

}

redraw_object();

```

オブジェクト(名称)	数値表示(カーソル情報_No. 1)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	常時

```

//小数点の位置を算出しています。
if([s16:GD63996]==0)
{
//EMU4
switch([1-248:s16:400758])
{
    case -2: my.decimal_point = 2;
        break;

    case -1: my.decimal_point = 1;
        break;

    case 0:    my.decimal_point = 0;
        break;

    case 1:    my.decimal_point = 0;
        break;
}

```



```

        case 2: my.decimal_point = 0;
                break;
    }
} else {
    //ME110
    switch([s16:GD61028[s16:GD62552]])
    {
        case 1: my.decimal_point = 2;
                break;

        case 2: my.decimal_point = 1;
                break;

        case 3: my.decimal_point = 0;
                break;

        case 4: my.decimal_point = 0;
                break;

        case 5: my.decimal_point = 0;
                break;

        case 6: my.decimal_point = 0;
                break;
    }
}
redraw_object();

```

ベース画面 30010

オブジェクト(名称)	数値表示(現在値_No.1)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
<pre> //小数点の位置を算出しています。 if([s16:GD63996]==0) { //EMU4 switch([1-248:s16:400755]) { case -3: my.decimal_point = 3; break; case -2: my.decimal_point = 2; break; case -1: my.decimal_point = 1; break; case 0: my.decimal_point = 0; break; } } else{ </pre>			

```
//ME110
switch([s16:GD61025[s16:GD62552]])
{
    case 1: my.decimal_point = 2;
            break;

    case 2: my.decimal_point = 1;
            break;

    case 3: my.decimal_point = 0;
            break;

    case 4: $V = $$ * 10;
            my.decimal_point = 0;
            break;
}

}
redraw_object();
```

オブジェクト(名称)	数値表示(カーソル情報_No. 1)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	常時

```
//小数点の位置を算出しています。
if([s16:GD63996]==0)
{
    //EMU4
    switch([1-248:s16:400755])
    {
        case -3: my.decimal_point = 3;
                break;

        case -2: my.decimal_point = 2;
                break;

        case -1: my.decimal_point = 1;
                break;

        case 0: my.decimal_point = 0;
                break;
    }
}
else{
    //ME110
    switch([s16:GD61025[s16:GD62552]])
    {
        case 1: my.decimal_point = 2;
                break;

        case 2: my.decimal_point = 1;
                break;

        case 3: my.decimal_point = 0;
                break;

        case 4: my.decimal_point = 0;
```

```

        break;
    }

}

redraw_object();

```

ベース画面 30020

オブジェクト(名称)	コメント表示(ワード)(相線式)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN16	トリガ種別	常時
<pre> //機種によって、表示するコメントを切り換えます。 if([w:GD62553] >= 1) { [w:GD62608] = [1-248:w:400513] + 10; }else{ [w:GD62608] = [1-248:w:400513]; } </pre>			

ウィンドウ画面 30003

オブジェクト(名称)	数値表示(年)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN16	トリガ種別	立上り GB40
<pre> //時計データより本日 of 年月を取得 [w:TMP950] = [w:GS650] & 0xF000; //設定用時計データより年の下 2 桁の 10 の位を取得 [w:TMP960] = [w:TMP950] >> 12; //桁合せ [w:TMP968] = [w:TMP960] * 10; //BCD->BIN [w:TMP951] = [w:GS650] & 0x0F00; //設定用時計データより年の下 2 桁の 1 の位を取得 [w:TMP961] = [w:TMP951] >> 8; //BCD->BIN [w:TMP973] = 2000 + [w:TMP968] + [w:TMP961]; //TMP973 に年を BIN でセット [w:GD63990] = [w:TMP973]; //年をセット [w:TMP952] = [w:GS650] & 0x00F0; //設定用時計データより月の 10 の位を取得 [w:TMP962] = [w:TMP952] >> 4; //桁合せ [w:TMP969] = [w:TMP962] * 10; //BCD->BIN [w:TMP953] = [w:GS650] & 0x000F; //設定用時計データより月の 1 の位を取得 [w:TMP974] = [w:TMP969] + [w:TMP953]; //TMP974 に月を BIN でセット [w:GD63991] = [w:TMP974]; //月をセット [w:TMP954] = [w:GS651] & 0xF000; //設定用時計データより日の下 2 桁の 10 の位を取得 [w:TMP963] = [w:TMP954] >> 12; //桁合せ [w:TMP970] = [w:TMP963] * 10; //BCD->BIN [w:TMP955] = [w:GS651] & 0x0F00; //設定用時計データより日の下 2 桁の 1 の位を取得 [w:TMP964] = [w:TMP955] >> 8; //BCD->BIN [w:TMP975] = [w:TMP970] + [w:TMP964]; //TMP975 に日を BIN でセット [w:GD63992] = [w:TMP975]; //日をセット [w:TMP956] = [w:GS651] & 0x00F0; //設定用時計データより時の 10 の位を取得 [w:TMP965] = [w:TMP956] >> 4; //桁合せ [w:TMP971] = [w:TMP965] * 10; //BCD->BIN [w:TMP957] = [w:GS651] & 0x000F; //設定用時計データより時の 1 の位を取得 [w:TMP976] = [w:TMP971] + [w:TMP957]; //TMP976 に時を BIN でセット [w:GD63993] = [w:TMP976]; //時をセット [w:TMP958] = [w:GS652] & 0xF000; //設定用時計データより分の下 2 桁の 10 の位を取得 [w:TMP966] = [w:TMP958] >> 12; //桁合せ [w:TMP972] = [w:TMP966] * 10; //BCD->BIN </pre>			

[w:TMP959] = [w:GS652] & 0x0F00; //設定用時計データより分の下2桁の1の位を取得 [w:TMP967] = [w:TMP959] >> 8; //BCD→BIN [w:TMP977] = [w:TMP972] + [w:TMP967]; //TMP977に分をBINでセット [w:GD63994] = [w:TMP977]; //分をセット [w:TMP993] = [w:GS652] & 0x00F0; //設定用時計データより秒の10の位を取得 [w:TMP995] = [w:TMP993] >> 4; //桁合せ [w:TMP996] = [w:TMP995] * 10; //BCD→BIN [w:TMP994] = [w:GS652] & 0x000F; //設定用時計データより秒の1の位を取得 [w:TMP978] = [w:TMP996] + [w:TMP994]; //TMP978に秒をBINでセット [w:GD63995] = [w:TMP978]; //秒をセット			
オブジェクト(名称)	数値表示(月)		
スクリプトユーザ ID	2		
データ形式	符号なし BIN16	トリガ種別	常時
// BIN → BCD 変換 [w:TMP979] = [w:GD63990] - 2000; // 年の下2桁 [w:TMP980] = (([w:TMP979] / 10) << 4) + ([w:TMP979] % 10); // 年 BIN → BCD [w:TMP981] = (([w:GD63991] / 10) << 4) + ([w:GD63991] % 10); // 月 BIN → BCD [w:TMP982] = (([w:GD63992] / 10) << 4) + ([w:GD63992] % 10); // 日 BIN → BCD [w:TMP983] = (([w:GD63993] / 10) << 4) + ([w:GD63993] % 10); // 時 BIN → BCD [w:TMP984] = (([w:GD63994] / 10) << 4) + ([w:GD63994] % 10); // 分 BIN → BCD [w:TMP985] = (([w:GD63995] / 10) << 4) + ([w:GD63995] % 10); // 秒 BIN → BCD			
オブジェクト(名称)	数値表示(日)		
スクリプトユーザ ID	3		
データ形式	符号なし BIN16	トリガ種別	常時
// 年月設定 [w:GS513] = ([w:TMP980] << 8) + [w:TMP981]; // 変更時刻デバイスに年月セット			
オブジェクト(名称)	数値表示(時)		
スクリプトユーザ ID	4		
データ形式	符号なし BIN16	トリガ種別	常時
// 日時設定 [w:GS514] = ([w:TMP982] << 8) + [w:TMP983]; // 変更時刻デバイスに日時セット			
オブジェクト(名称)	数値表示(分)		
スクリプトユーザ ID	5		
データ形式	符号なし BIN16	トリガ種別	常時
// 分秒設定 [w:GS515] = ([w:TMP984] << 8) + [w:TMP985]; // 変更時刻デバイスに分秒セット			
オブジェクト(名称)	数値表示(秒)		
スクリプトユーザ ID	6		
データ形式	符号なし BIN16	トリガ種別	常時
// 曜日設定 [w:TMP986] = [w:GD63990]; //年(BIN) [w:TMP987] = [w:GD63991]; //月(BIN) [w:TMP988] = [w:GD63992]; //日(BIN)			

```

if((([w:TMP987] == 1) || ([w:TMP987] == 2)) { //1・2 月の場合のみ前年の 13・14 月として計算するための補正
処理
    [w:TMP986] =[w:TMP986] - 1; //年から 1 を減算
    [w:TMP987] =[w:TMP987] + 12; //月に 12 を加算
}

[w:TMP989] = [w:TMP986]/4; //ツェラーの公式に必要な項を作成
[w:TMP990] = [w:TMP986]/100; //ツェラーの公式に必要な項を作成
[w:TMP991] = [w:TMP986]/400; //ツェラーの公式に必要な項を作成
[w:TMP992] = (13*[w:TMP987]+8)/5; //ツェラーの公式に必要な項を作成

//ツェラーの公式で曜日算出して変更時刻デバイスに曜日をセット
[w:GS516] = ([w:TMP986]+[w:TMP989]-[w:TMP990]+[w:TMP991]+[w:TMP992]+[w:TMP988])%7;

```

6 起動時のシステムアラーム(通信タイムアウト)について

起動直後、ユーザアラーム監視で指定されている局番に対しアクセスが発生しているため、機器を接続していない局が存在する場合にシステムアラーム(通信タイムアウト)を表示します。有効局/無効局設定において存在しない局を無効局として正しく設定していても、起動時に通信相手先の遮断処理をする前に機器へのアクセスが行われるため、システムアラームを抑制することができません。

下記の①の処置を GT Designer3 にて実施していただきますと、起動直後の不要なシステムアラームを抑制することができます。

- ①ユーザアラーム監視「30001 アラーム 1」の存在しない局番へアクセスするデバイス設定を削除する
以下の対応表に従って、未接続の局番に該当するデバイス設定を削除してください。

No.	デバイス	局番
1	1-1 400525. b2	1
2	1-1 400525. b3	1
3	1-1 400525. b8	1
4	1-1 400525. b9	1
5	1-1 400525. b10	1
6	1-1 400525. b11	1
7	1-1 400525. b12	1
8	1-1 400525. b13	1
9	1-1 400525. b14	1
10	1-1 400525. b15	1
11	1-2 400525. b2	2
12	1-2 400525. b3	2
13	1-2 400525. b8	2
14	1-2 400525. b9	2
15	1-2 400525. b10	2
16	1-2 400525. b11	2
17	1-2 400525. b12	2
18	1-2 400525. b13	2
19	1-2 400525. b14	2
20	1-2 400525. b15	2
21	1-3 400525. b2	3
22	1-3 400525. b3	3
23	1-3 400525. b8	3
24	1-3 400525. b9	3
25	1-3 400525. b10	3
26	1-3 400525. b11	3
27	1-3 400525. b12	3
28	1-3 400525. b13	3
29	1-3 400525. b14	3
30	1-3 400525. b15	3
31	1-4 400525. b2	4
32	1-4 400525. b3	4
33	1-4 400525. b8	4
34	1-4 400525. b9	4
35	1-4 400525. b10	4
36	1-4 400525. b11	4
37	1-4 400525. b12	4
38	1-4 400525. b13	4
39	1-4 400525. b14	4
40	1-4 400525. b15	4
41	1-5 400525. b2	5

42	1-5 400525. b3	5
43	1-5 400525. b8	5
44	1-5 400525. b9	5
45	1-5 400525. b10	5
46	1-5 400525. b11	5
47	1-5 400525. b12	5
48	1-5 400525. b13	5
49	1-5 400525. b14	5
50	1-5 400525. b15	5
51	1-6 400525. b2	6
52	1-6 400525. b3	6
53	1-6 400525. b8	6
54	1-6 400525. b9	6
55	1-6 400525. b10	6
56	1-6 400525. b11	6
57	1-6 400525. b12	6
58	1-6 400525. b13	6
59	1-6 400525. b14	6
60	1-6 400525. b15	6
61	1-7 400525. b2	7
62	1-7 400525. b3	7
63	1-7 400525. b8	7
64	1-7 400525. b9	7
65	1-7 400525. b10	7
66	1-7 400525. b11	7
67	1-7 400525. b12	7
68	1-7 400525. b13	7
69	1-7 400525. b14	7
70	1-7 400525. b15	7
71	1-8 400525. b2	8
72	1-8 400525. b3	8
73	1-8 400525. b8	8
74	1-8 400525. b9	8
75	1-8 400525. b10	8
76	1-8 400525. b11	8
77	1-8 400525. b12	8
78	1-8 400525. b13	8
79	1-8 400525. b14	8
80	1-8 400525. b15	8
81	1-9 400525. b2	9
82	1-9 400525. b3	9
83	1-9 400525. b8	9
84	1-9 400525. b9	9
85	1-9 400525. b10	9
86	1-9 400525. b11	9
87	1-9 400525. b12	9
88	1-9 400525. b13	9
89	1-9 400525. b14	9
90	1-9 400525. b15	9
91	1-10 400525. b2	10
92	1-10 400525. b3	10
93	1-10 400525. b8	10

94	1-10 400525. b9	10
95	1-10 400525. b10	10
96	1-10 400525. b11	10
97	1-10 400525. b12	10
98	1-10 400525. b13	10
99	1-10 400525. b14	10
100	1-10 400525. b15	10
101	1-11 400525. b2	11
102	1-11 400525. b3	11
103	1-11 400525. b8	11
104	1-11 400525. b9	11
105	1-11 400525. b10	11
106	1-11 400525. b11	11
107	1-11 400525. b12	11
108	1-11 400525. b13	11
109	1-11 400525. b14	11
110	1-11 400525. b15	11
111	1-12 400525. b2	12
112	1-12 400525. b3	12
113	1-12 400525. b8	12
114	1-12 400525. b9	12
115	1-12 400525. b10	12
116	1-12 400525. b11	12
117	1-12 400525. b12	12
118	1-12 400525. b13	12
119	1-12 400525. b14	12
120	1-12 400525. b15	12
121	1-13 400525. b2	13
122	1-13 400525. b3	13
123	1-13 400525. b8	13
124	1-13 400525. b9	13
125	1-13 400525. b10	13
126	1-13 400525. b11	13
127	1-13 400525. b12	13
128	1-13 400525. b13	13
129	1-13 400525. b14	13
130	1-13 400525. b15	13
131	1-14 400525. b2	14
132	1-14 400525. b3	14
133	1-14 400525. b8	14
134	1-14 400525. b9	14
135	1-14 400525. b10	14
136	1-14 400525. b11	14
137	1-14 400525. b12	14
138	1-14 400525. b13	14
139	1-14 400525. b14	14
140	1-14 400525. b15	14
141	1-15 400525. b2	15
142	1-15 400525. b3	15
143	1-15 400525. b8	15
144	1-15 400525. b9	15
145	1-15 400525. b10	15

146	1-15 400525. b11	15
147	1-15 400525. b12	15
148	1-15 400525. b13	15
149	1-15 400525. b14	15
150	1-15 400525. b15	15
151	1-16 400525. b2	16
152	1-16 400525. b3	16
153	1-16 400525. b8	16
154	1-16 400525. b9	16
155	1-16 400525. b10	16
156	1-16 400525. b11	16
157	1-16 400525. b12	16
158	1-16 400525. b13	16
159	1-16 400525. b14	16
160	1-16 400525. b15	16
161	1-17 400525. b2	17
162	1-17 400525. b3	17
163	1-17 400525. b8	17
164	1-17 400525. b9	17
165	1-17 400525. b10	17
166	1-17 400525. b11	17
167	1-17 400525. b12	17
168	1-17 400525. b13	17
169	1-17 400525. b14	17
170	1-17 400525. b15	17
171	1-18 400525. b2	18
172	1-18 400525. b3	18
173	1-18 400525. b8	18
174	1-18 400525. b9	18
175	1-18 400525. b10	18
176	1-18 400525. b11	18
177	1-18 400525. b12	18
178	1-18 400525. b13	18
179	1-18 400525. b14	18
180	1-18 400525. b15	18
181	1-19 400525. b2	19
182	1-19 400525. b3	19
183	1-19 400525. b8	19
184	1-19 400525. b9	19
185	1-19 400525. b10	19
186	1-19 400525. b11	19
187	1-19 400525. b12	19
188	1-19 400525. b13	19
189	1-19 400525. b14	19
190	1-19 400525. b15	19
191	1-20 400525. b2	20
192	1-20 400525. b3	20
193	1-20 400525. b8	20
194	1-20 400525. b9	20
195	1-20 400525. b10	20
196	1-20 400525. b11	20
197	1-20 400525. b12	20

198	1-20 400525. b13	20
199	1-20 400525. b14	20
200	1-20 400525. b15	20
201	1-21 400525. b2	21
202	1-21 400525. b3	21
203	1-21 400525. b8	21
204	1-21 400525. b9	21
205	1-21 400525. b10	21
206	1-21 400525. b11	21
207	1-21 400525. b12	21
208	1-21 400525. b13	21
209	1-21 400525. b14	21
210	1-21 400525. b15	21
211	1-22 400525. b2	22
212	1-22 400525. b3	22
213	1-22 400525. b8	22
214	1-22 400525. b9	22
215	1-22 400525. b10	22
216	1-22 400525. b11	22
217	1-22 400525. b12	22
218	1-22 400525. b13	22
219	1-22 400525. b14	22
220	1-22 400525. b15	22
221	1-23 400525. b2	23
222	1-23 400525. b3	23
223	1-23 400525. b8	23
224	1-23 400525. b9	23
225	1-23 400525. b10	23
226	1-23 400525. b11	23
227	1-23 400525. b12	23
228	1-23 400525. b13	23
229	1-23 400525. b14	23
230	1-23 400525. b15	23
231	1-24 400525. b2	24
232	1-24 400525. b3	24
233	1-24 400525. b8	24
234	1-24 400525. b9	24
235	1-24 400525. b10	24
236	1-24 400525. b11	24
237	1-24 400525. b12	24
238	1-24 400525. b13	24
239	1-24 400525. b14	24
240	1-24 400525. b15	24
241	1-25 400525. b2	25
242	1-25 400525. b3	25
243	1-25 400525. b8	25
244	1-25 400525. b9	25
245	1-25 400525. b10	25
246	1-25 400525. b11	25
247	1-25 400525. b12	25
248	1-25 400525. b13	25
249	1-25 400525. b14	25

250	1-25 400525. b15	25
251	1-26 400525. b2	26
252	1-26 400525. b3	26
253	1-26 400525. b8	26
254	1-26 400525. b9	26
255	1-26 400525. b10	26
256	1-26 400525. b11	26
257	1-26 400525. b12	26
258	1-26 400525. b13	26
259	1-26 400525. b14	26
260	1-26 400525. b15	26
261	1-27 400525. b2	27
262	1-27 400525. b3	27
263	1-27 400525. b8	27
264	1-27 400525. b9	27
265	1-27 400525. b10	27
266	1-27 400525. b11	27
267	1-27 400525. b12	27
268	1-27 400525. b13	27
269	1-27 400525. b14	27
270	1-27 400525. b15	27
271	1-28 400525. b2	28
272	1-28 400525. b3	28
273	1-28 400525. b8	28
274	1-28 400525. b9	28
275	1-28 400525. b10	28
276	1-28 400525. b11	28
277	1-28 400525. b12	28
278	1-28 400525. b13	28
279	1-28 400525. b14	28
280	1-28 400525. b15	28
281	1-29 400525. b2	29
282	1-29 400525. b3	29
283	1-29 400525. b8	29
284	1-29 400525. b9	29
285	1-29 400525. b10	29
286	1-29 400525. b11	29
287	1-29 400525. b12	29
288	1-29 400525. b13	29
289	1-29 400525. b14	29
290	1-29 400525. b15	29
291	1-30 400525. b2	30
292	1-30 400525. b3	30
293	1-30 400525. b8	30
294	1-30 400525. b9	30
295	1-30 400525. b10	30
296	1-30 400525. b11	30
297	1-30 400525. b12	30
298	1-30 400525. b13	30
299	1-30 400525. b14	30
300	1-30 400525. b15	30
301	1-31 400525. b2	31

302	1-31 400525. b3	31
303	1-31 400525. b8	31
304	1-31 400525. b9	31
305	1-31 400525. b10	31
306	1-31 400525. b11	31
307	1-31 400525. b12	31
308	1-31 400525. b13	31
309	1-31 400525. b14	31
310	1-31 400525. b15	31